

広島県立^{もん じょ かん}文書館事業年報

第18号（平成18年度分）

広島県立文書館

目 次

| | |
|-------------------------------|----|
| I 概 要 | 3 |
| 1 沿革及び経過 | 3 |
| 2 組織及び職員構成（平成18年4月1日現在） | 6 |
| 3 文書館運営予算（年度別当初予算） | 7 |
| 4 施設・設備 | 7 |
| II 事業報告 | 10 |
| 1 平成18年度概観 | 10 |
| 2 収集 | 11 |
| 3 整理 | 15 |
| 4 利用 | 16 |
| 5 展示・普及啓発 | 18 |
| 6 研究 | 20 |
| 7 その他 | 20 |
| 8 業務日誌 | 21 |
| III 法律・条例・規則 | 24 |
| 1 公文書館法 | 24 |
| 2 広島県立文書館設置及び管理条例 | 24 |
| 3 広島県立文書館管理規則 | 24 |
| 4 広島県文書等管理規則（抜粋） | 26 |
| 5 広島県文書等管理規則（抜粋） | 26 |
| （利用案内） | 27 |

I 概要

1 沿革及び経過

(1) 沿革

| | |
|----------|---|
| 昭和34年11月 | 「公文書散逸防止について」日本学会議が勧告 |
| 40年1月 | 文書館設定期成会（代表 福尾猛市郎広島大学教授）が組織され，関係方面への運動を開始 |
| 41年3月 | 廃棄行政文書の選別収集を開始 |
| 12月 | 「広島県沿革資料の保存施設に関する請願」（芸備地方史研究会などの連名）を県議会で採択 |
| 43年4月 | 県史編さん事業を開始 |
| 55年10月 | 県立文書館建設調査研究協議会が発足（会長 今堀誠二広島女子大学学長） |
| 12月 | 「広島県立公文書館早期設置について」の請願（広島県郷土史研究団体連絡協議会）を県議会で採択 |
| 57年2月 | 県立文書館建設調査研究協議会が知事に「広島県立文書館基本構想についての報告書」を提出 |
| 59年3月 | 県史編さん事業が完了（昭和43年から16年間，全27巻） |
| 12月 | 広島大学跡地利用研究協議会（会長 荒木武広島市長）が跡地利用計画の最終案を決定 県立文書館，県立図書館，県立産業技術交流センターによる複合施設（仮称情報プラザ）として建設することが決定 |
| 60年3月 | 情報プラザ（仮称）建設基本計画を策定 |
| 10月 | 基本設計・実施設計に着手 |
| 61年3月 | 実施設計完了 用地を取得（10,015.78㎡） |
| 4月 | 総務部総務課に県立文書館開館準備要員を配置（旧鯉城会館内で勤務） |
| 6月 | 建設工事等の請負契約を県議会において議決 |
| 7月 | 情報プラザ（仮称）起工式 |
| 62年5月 | 「広島県情報プラザ」として名称を正式決定 |
| 63年3月 | 広島県立文書館設置及び管理条例を県議会において議決 広島県情報プラザ完成 |
| 4月 | 総務部総務課に県立文書館開館準備担当を設置（広島県情報プラザ（文書館）で勤務） |
| 8月 | 市内に分散保存していた資料等を文書館に移転 |
| 10月 | 県立文書館開館 広島県情報プラザ（文書館）落成式挙行 開館記念特別講演会を広島県情報プラザで開催 |
| 平成元年2月 | 県立文書館地方調査員（12名）を委嘱 |
| 10月 | 第15回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会を広島県情報プラザで開催 |
| 5年10月 | 開館5周年記念講演会を広島県情報プラザで開催 |
| 6年4月 | 広島県立文書館地方調査員を広島県立文書館文書調査員に改め，12名を18名に増員 |
| 6月 | 第6回都道府県・政令指定都市公文書館長会議を広島県情報プラザで開催 |
| 10年5月 | 開館10周年記念パネル展を広島県情報プラザで開催 |
| 15年4月 | 中間書庫（広島市南区出汐二丁目元地方公務員研修所）の使用開始 |
| 18年2月 | 中間書庫を元地方公務員研修所から元観音職員寮（西区観音新町）へ移転 |

(2) 目録の刊行

| 発刊年月 | 目 録 名 |
|---------|---|
| 昭和63年9月 | 行政文書簿冊目録全4冊 広島県立文書館複製資料目録 第1集 広島県立文書館複製資料目録 第2集 |
| 平成2年3月 | 広島県立文書館複製資料目録 第3集 |
| 6年3月 | 広島県立文書館収蔵文書目録 第1集 |
| 6年6月 | 広島県立文書館収蔵文書目録 第2集 |
| 8年3月 | 広島県立文書館収蔵文書目録 第3集 広島県立文書館複製資料目録 第4集 |
| 9年3月 | 広島県立文書館収蔵文書目録 第4集 |
| 10年3月 | 広島県立文書館収蔵文書目録 第5集 |
| 11年3月 | 広島県立文書館収蔵文書目録 第6集 |
| 12年3月 | 広島県立文書館収蔵文書目録 第7集 |
| 14年3月 | 広島県立文書館収蔵文書目録 第8集 |

(3) 紀要, 史誌, 資料集等の編さん, 刊行

| 発刊年月 | 書 名 |
|---------|---------------------------|
| 昭和63年3月 | 広島県戦災史 |
| 平成元年3月 | 広島県立文書館紀要 第1号 |
| 2年3月 | 広島県立文書館紀要 第2号 |
| 3年3月 | 「広島県移住史」資料編 資料集「吹寄青枯集」 |
| 5年10月 | 「広島県移住史」通史編 |
| 6年7月 | 広島県立文書館紀要 第3号 |
| 7年3月 | 資料集「宮本愚翁日記抜粋・恩ほうし」 |
| 9年3月 | 広島県立文書館紀要 第4号 |
| 11年3月 | 広島県立文書館紀要 第5号 |
| 13年3月 | 広島県立文書館紀要 第6号 |
| 15年3月 | 広島県立文書館紀要 第7号 |
| 16年3月 | 資料集「村上家乗 慶応二年」 |
| 17年3月 | 広島県立文書館紀要 第8号 |
| 18年3月 | 資料集「村上家乗 慶応三年・明治元年」 |
| 19年3月 | 広島県立文書館紀要 第9号 |

(4) 広島県立文書館だよりの発行

| 号 | 発行年月 | 号 | 発行年月 | 号 | 発行年月 | 号 | 発行年月 | 号 | 発行年月 |
|---|--------|----|--------|----|---------|----|---------|----|---------|
| 1 | 平成2年9月 | 7 | 平成8年3月 | 13 | 平成11年3月 | 19 | 平成14年1月 | 25 | 平成17年1月 |
| 2 | 3年7月 | 8 | 8年9月 | 14 | 11年9月 | 20 | 14年7月 | 26 | 17年7月 |
| 3 | 5年9月 | 9 | 9年3月 | 15 | 12年3月 | 21 | 15年1月 | 27 | 18年1月 |
| 4 | 6年8月 | 10 | 9年8月 | 16 | 12年9月 | 22 | 15年7月 | 28 | 18年7月 |
| 5 | 7年3月 | 11 | 10年3月 | 17 | 13年1月 | 23 | 16年1月 | 29 | 19年1月 |
| 6 | 7年9月 | 12 | 10年9月 | 18 | 13年7月 | 24 | 16年7月 | | |

(5) 展示の実施状況

| 名 称 | 期 間 | 展 示 テ ー マ | 観覧者数 |
|----------|--------------------|------------------------------|--------|
| 開館記念特別展 | 昭和63年10月27日～11月26日 | 古文書に見る安芸・備後の南北朝動乱と情報 | 1,566人 |
| 第1回企画展 | 平成元年4月3日～8月5日 | 広島城下の町組と商人文化 | 1,298人 |
| 平成元年度特別展 | 元年9月6日～10月7日 | 古文書に見る瀬戸内の海上交易と水軍 | 1,423人 |
| 文書館収蔵文書展 | 元年11月15日～3月15日 | 明治期広島政治 | 2,443人 |
| 文書館収蔵文書展 | 2年6月15日～9月14日 | 江戸時代の武家文書 | 2,561人 |
| 第2回企画展 | 2年10月15日～12月14日 | 近世尾道の発展と商人 | 1,200人 |
| 第3回特別展 | 3年7月1日～9月21日 | 写真と文書で見る広島県移住史 | 1,398人 |
| 第3回企画展 | 4年5月15日～6月13日 | 資料で見る広島県の鉄道のあゆみ | 661人 |
| 文書館収蔵文書展 | 4年10月12日～11月21日 | 渋谷家文書の世界 | 751人 |
| 文書館収蔵文書展 | 5年10月1日～12月11日 | 江戸時代の村方文書 | 1,013人 |
| 文書館収蔵文書展 | 6年10月24日～12月24日 | 江戸の旅人たち | 1,077人 |
| 第4回企画展 | 7年7月21日～9月20日 | 町と村の戦時体制 | 1,135人 |
| 第4回特別展 | 8年7月29日～9月7日 | 不動院文書展 | 1,134人 |
| 第5回特別展 | 9年9月29日～10月25日 | 毛利元就文書展 | 1,177人 |
| 文書館収蔵文書展 | 10年9月28日～11月28日 | 古文書で綴る地方都市商人の世界 | 923人 |
| 文書館収蔵文書展 | 11年10月25日～12月22日 | 黒瀬町平賀家文書展 | 561人 |
| 文書館収蔵文書展 | 12年10月23日～12月22日 | 賀屋家の人々～明・忠恕・鎌子・興宣～賀屋家文書展 | 604人 |
| 文書館収蔵文書展 | 13年10月22日～12月27日 | 広島戦後の記録 1945～1970 | 711人 |
| 第5回企画展 | 14年7月26日～10月26日 | 戦中・戦後の援護 戦争犠牲者への追悼と援護 | 716人 |
| 第6回企画展 | 15年8月4日～9月27日 | 路面電車が語るヒロシマ 写真と資料で見る創業・被爆・復興 | 1,043人 |
| 文書館出張展 | 15年10月17日～11月5日 | 路面電車が語るヒロシマ 写真と資料で見る創業・被爆・復興 | 5,186人 |
| 文書館収蔵文書展 | 16年3月1日～4月30日 | 明治期地方名望家のあゆみ 佐伯郡玖島村八田家の歴史と文書 | 683人 |

広島県立文書館事業年報 第18号(平成18年度分)

| | | | |
|----------------|------------------|------------------------------|--------|
| 文書館・図書館ジョイント展示 | 16年7月27日～9月25日 | 昔のこどもと教科書 江戸・明治時代の教科書と教育制度 | 710人 |
| 文書館出張展 | 16年9月28日～10月19日 | 明治期地方名望家のあゆみ 佐伯郡玖島村八田家の歴史と文書 | 1,522人 |
| 文書館出張展 | 16年10月30日～11月13日 | 江戸・明治のこどもと教科書 | 985人 |
| 文書館収蔵文書展 | 17年3月14日～5月21日 | 広島藩の割庄屋文書 賀茂郡吉川村竹内家文書から | 462人 |
| 文書館出張展 | 17年6月28日～7月3日 | こんなに大変 割庄屋のお仕事 | 310人 |
| 文書館収蔵文書展 | 18年3月13日～5月13日 | 京橋町・保田家文書展 広島城下商家の活動と文化 | 580人 |
| 文書館・図書館ジョイント展示 | 18年7月11日～9月22日 | 戦後広島のパノラマ グラフ 田中嗣三と『生きている広島』 | 572人 |
| 文書館収蔵文書展 | 19年3月12日～5月19日 | 残された村の記録 広島県深安郡山野村役場文書 | 692人 |

(6) 郷土史講座(文書館講演会)の実施状況

| テ マ | 開 催 日 | 場 所 | 講 師 | | 受 講 者 数 |
|------------------------------|-------------|--------|--------------|---------------------|------------------|
| | | | 氏 名 | 所 属 | |
| 明治時代の広島 | 平成2年2月10日 | 文書館 | 松下孝昭 | 文書館研究員 | 151人 |
| 江戸時代の土地制度 | 2年8月31日 | 文書館 | 青野春水 | 広島大学教授 | 107人 |
| 県北の農村問題と米騒動 | 2年10月25日 | 庄原市 | 天野卓郎 | 広島経済大学教授 | 75人 |
| 芸備の学問 | 2年12月12日 | 文書館 | 頼祺一 | 広島大学教授 | 101人 |
| 呉の海軍と戦後の諸問題 | 3年2月28日 | 呉市 | 高橋衛 | 広島大学教授 | 136人 |
| 「広島県移住史」資料編を読む | 3年7月19日 | 文書館 | 安藤福平 | 文書館研究員 | 106人 |
| 広島県の鉄道のあゆみ | 4年6月6日 | 文書館 | 松下孝昭 | 文書館研究員 | 104人 |
| 備後・安芸真宗の展開と照林坊 | 4年8月29日 | 三次市 | 福岡光超 | 龍谷大学教授 | 124人 |
| 瀬戸内の水軍と豪商渋谷氏 | 4年10月31日 | 文書館 | 松井輝昭 | 文書館研究員 | 143人 |
| 安芸国分寺の瓦と伽藍配置 戦国大名と国衆 | 5年3月6日 | 東広島市 | 松下正司 岸田裕之 | 比治山女子短大教授 広島大学教授 | 210人 |
| 村の生活と文書 | 5年12月4日 | 文書館 | 西村晃 | 文書館研究員 | 250人 |
| 三原市芸備の荘園と名(みょう)の祭り | 6年10月22日 | 三原市 | 藤井昭 | 広島女学院大学教授 | 131人 |
| 江戸の旅人たち | 6年12月4日 | 文書館 | 西村晃 | 文書館研究員 | 200人 |
| 町と村の戦時体制 | 7年8月5日 | 文書館 | 安藤福平 | 文書館主任研究員 | 80人 |
| 中世の廿日市 | 7年11月25日 | 廿日市市 | 秋山伸隆 | 広島女子大学助教授 | 110人 |
| 安国寺恵瓊(えいけい)と不動院 | 8年8月3日 | 文書館 | 松井輝昭 | 文書館主任研究員 | 264人 |
| 中世尾道と毛利氏 | 9年3月29日 | 尾道市 | 本多博之 | 安田女子大学助教授 | 150人 |
| 毛利元就の手紙について | 9年10月11日 | 文書館 | 松井輝昭 | 文書館主任研究員 | 218人 |
| 長州戦争と大竹 | 10年2月28日 | 大竹市 | 三宅紹宣 | 広島大学教授 | 181人 |
| 商家の経営活動と文書 | 10年11月7日 | 文書館 | 西向宏介 | 文書館研究員 | 149人 |
| 安芸人気質 | 11年3月20日 | 文書館 | 有元正雄 | 広島経済大学教授 | 111人 |
| 古文書整理という仕事 | 11年12月4日 | 文書館 | 長澤洋 | 文書館研究員 | 70人 |
| 賀屋家の人々 明治の女性賀屋鎌子 | 12年12月9日 | 文書館 | 西村晃 | 文書館副主任研究員 | 66人 |
| 復興から高度経済成長期の広島 | 13年12月8日 | 文書館 | 数野文明 | 文書館副主任研究員 | 79人 |
| 戦中・戦後の援護 戦争犠牲者への追悼と援護 | 14年9月21日 | 文書館 | 安藤福平 | 文書館総括研究員 | 40人 |
| 明治期地方名望家のあゆみ 佐伯郡玖島村八田家の歴史と文書 | 16年3月13日 | 文書館 | 西向宏介 | 文書館副主任研究員 | 90人 |
| 広島藩の割庄屋文書 賀茂郡吉川村竹内家文書から | 17年3月19日 | 文書館 | 長澤洋 | 文書館主任研究員 | 109人 |
| 広島城下商家の活動と文化 京橋町・保田家文書展によせて | 18年3月25日 | 文書館 | 西村晃 | 文書館主任研究員 | 96人 |
| *山内一豊とその妻 大河ドラマ『功名が辻』の世界 | 18年6月17日 | 文書館 | 藤田雅子 | (財)止佐山内家宝物資料館学芸員 | 236人 |
| 残された村の記録 山野村郷土保存会の活動を中心に | 19年3月17日 | 文書館 | 数野文明 | 文書館副主任研究員 | 113人 |

11年度より「文書館講演会」、*は第1回中国四国アーカイブズウィーク関連事業(当館は後援)

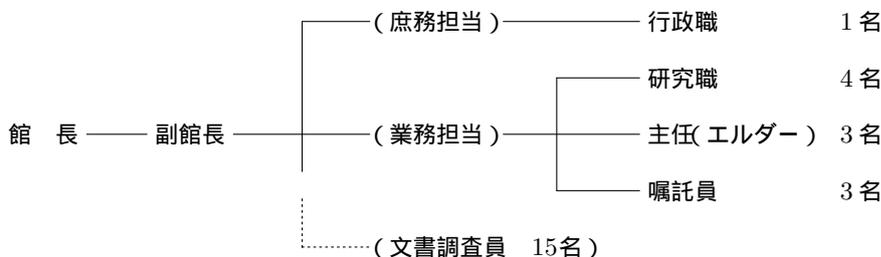
(7) 古文書解読講座の実施状況

| 区 分 | 期 間 | 参加者数 | 備 考 |
|------------|----------------------|------|-------|
| 古文書解読入門講座 | 平成2年9月8日～平成3年2月23日 | 50人 | 12回連続 |
| 古文書解読入門講座 | 3年6月8日～3年11月30日 | 85人 | 12回連続 |
| 古文書解読中級講座 | 3年7月18日～4年6月18日 | 27人 | 月1回 |
| 古文書解読入門講座 | 4年6月13日～4年11月28日 | 84人 | 12回連続 |
| 古文書解読中級講座 | 4年7月16日～5年6月18日 | 71人 | 月1回 |
| 古文書解読入門講座 | 5年6月12日～5年11月27日 | 84人 | 12回連続 |
| 古文書解読中級講座 | 5年7月15日～6年6月23日 | 40人 | 月1回 |
| 古文書解読入門講座 | 6年6月11日～6年11月26日 | 84人 | 12回連続 |
| 古文書解読中級講座 | 6年7月28日～7年6月22日 | 29人 | 月1回 |
| 古文書解読入門講座 | 7年6月10日～7年12月2日 | 85人 | 12回連続 |
| 古文書解読中級講座 | 7年7月27日～8年6月27日 | 23人 | 月1回 |
| 古文書解読入門講座 | 8年6月8日～8年11月30日 | 84人 | 12回連続 |
| 古文書解読中級講座 | 8年7月25日～9年6月26日 | 25人 | 月1回 |
| 古文書解読入門講座 | 9年6月14日～9年11月22日 | 84人 | 12回連続 |
| 続古文書解読入門講座 | 9年7月24日～10年6月25日 | 28人 | 月1回 |
| 古文書解読入門講座 | 平成10年6月13日～10年10月31日 | 78人 | 10回連続 |
| 続古文書解読入門講座 | 10年7月23日～11年6月24日 | 26人 | 月1回 |
| 古文書解読入門講座 | 11年6月12日～11年10月30日 | 83人 | 10回連続 |
| 続古文書解読入門講座 | 11年7月22日～12年6月22日 | 35人 | 月1回 |
| 古文書解読入門講座 | 12年6月17日～12年10月28日 | 83人 | 10回連続 |
| 続古文書解読入門講座 | 12年7月27日～13年6月28日 | 37人 | 月1回 |
| 古文書解読入門講座 | 13年6月9日～13年10月27日 | 59人 | 10回連続 |
| 続古文書解読入門講座 | 13年7月26日～14年6月27日 | 37人 | 月1回 |
| 古文書解読入門講座 | 14年6月8日～14年10月26日 | 57人 | 10回連続 |
| 続古文書解読入門講座 | 14年7月27日～15年6月21日 | 23人 | 月1回 |
| 古文書解読入門講座 | 15年6月14日～15年10月25日 | 61人 | 10回連続 |
| 続古文書解読入門講座 | 15年7月19日～16年6月19日 | 35人 | 月1回 |
| 古文書解読入門講座 | 16年6月12日～16年10月23日 | 56人 | 10回連続 |
| 続古文書解読入門講座 | 16年7月17日～17年6月18日 | 33人 | 月1回 |
| 古文書解読入門講座 | 17年6月11日～17年10月22日 | 61人 | 10回連続 |
| 続古文書解読入門講座 | 17年7月16日～18年6月17日 | 33人 | 月1回 |
| 古文書解読入門講座 | 18年6月10日～18年10月28日 | 35人 | 10回連続 |
| 続古文書解読入門講座 | 18年7月15日～19年6月16日 | 31人 | 月1回 |

2 組織及び職員構成（平成18年4月1日現在）

(1) 職員定数13名, 主任(エルダー)3名, 嘱託員3名

(2) 組織の状況



(3) 文書調査員の委嘱

ア 県内における歴史的資料の所在, 保存状況を把握するため, 次のとおり委嘱した。

| | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|-------|
| 石田雅春 | 井長整次 | 井東茂夫 | 上田輝馬 | 折田恵子 | 加藤克巳 | 兼田明昌 |
| 菅脩二郎 | 高橋孝二 | 高橋朋 | 瀬尾泰子 | 林紀典 | 藤井岑雄 | 宮原千香子 |
| 六郷寛 | | | | | | |

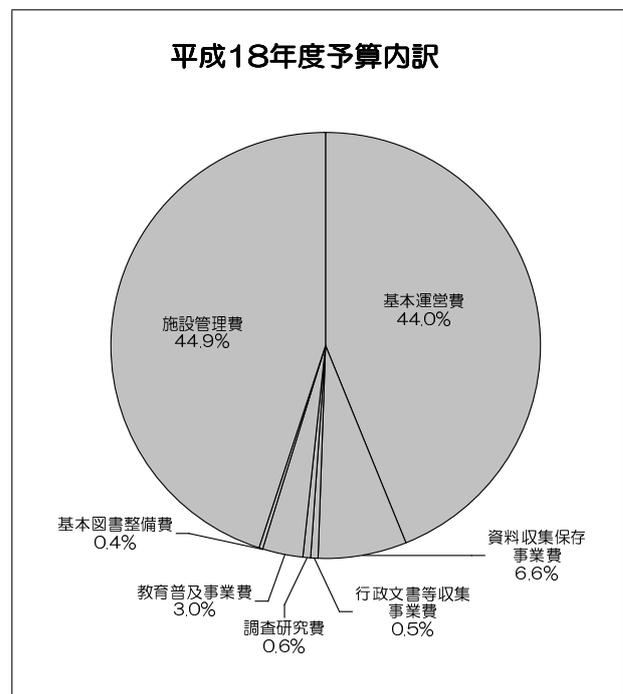
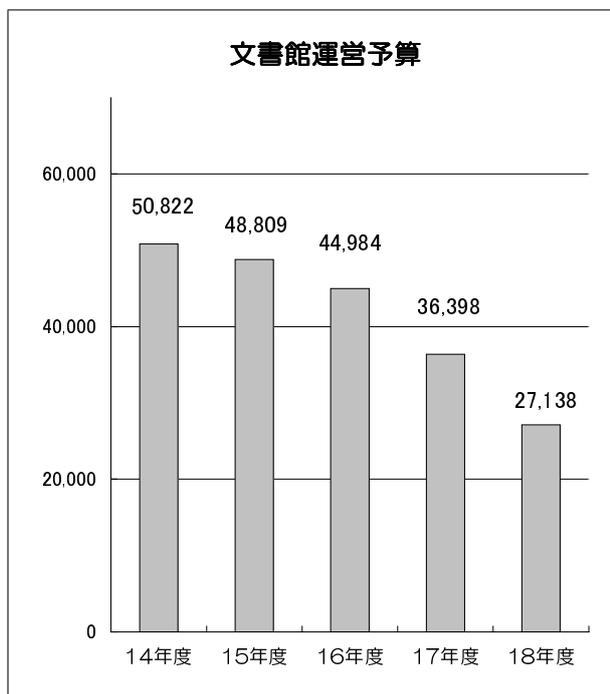
イ 5月23日(火)に文書調査員会議を開催した。

- 議題
- 1 平成18年度事業概要及び事業計画について
 - 2 民間所在文書の保存について
 - 3 調査員業務の成果と課題

3 文書館運営予算（年度別当初予算）

（単位：千円）

| 区 分 | 平成14年度 | 平成15年度 | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 |
|---|--------|--------|--------|--------|--------|
| 基 本 運 営 費 | 28,393 | 27,646 | 25,337 | 20,685 | 11,942 |
| 資 料 収 集 保 存 管 理 事 業 費 | 3,323 | 2,705 | 2,428 | 2,007 | 1,803 |
| 明 治 ・ 大 正 ・ 昭 和 期 の 行 政 文 書 等 収 集 事 業 費 | 542 | 434 | 348 | 304 | 126 |
| 調 査 研 究 費 | 611 | 211 | 240 | 181 | 159 |
| 教 育 普 及 事 業 費 | 1,137 | 1,119 | 1,061 | 891 | 828 |
| 基 本 図 書 整 備 費 | 450 | 350 | 250 | 150 | 100 |
| 施 設 管 理 費 | 16,366 | 16,344 | 15,320 | 12,180 | 12,180 |
| 計 | 50,822 | 48,809 | 44,984 | 36,398 | 27,138 |



4 施設・設備

県立文書館（総務企画部所属）は、県立図書館（教育委員会所属）、県立産業技術交流センター（商工労働部所管）とともに「広島県情報プラザ」の中に配置されている。

(1) 情報プラザ

| | | | |
|------|-----------------------|------------|---------|
| 所在地 | 広島市中区千田町三丁目7番47号 | | |
| 用途地域 | 住居地域（建ぺい率60%，容積率200%） | | |
| 防火指定 | 準防火地域 | | |
| 敷地面積 | 10,015.78㎡ | | |
| 建築面積 | 5,666㎡ | | |
| 延床面積 | 23,674㎡ | 内訳 | |
| | | 文書館 | 2,530㎡ |
| | | 図書館 | 6,190㎡ |
| | | 産業技術交流センター | 2,000㎡ |
| | | 交流フロア | 2,880㎡ |
| | | 共用部分 | 10,074㎡ |

(2) 文書館

ア 施設（主要な専用部分のみ）

(ア) 県情報プラザ

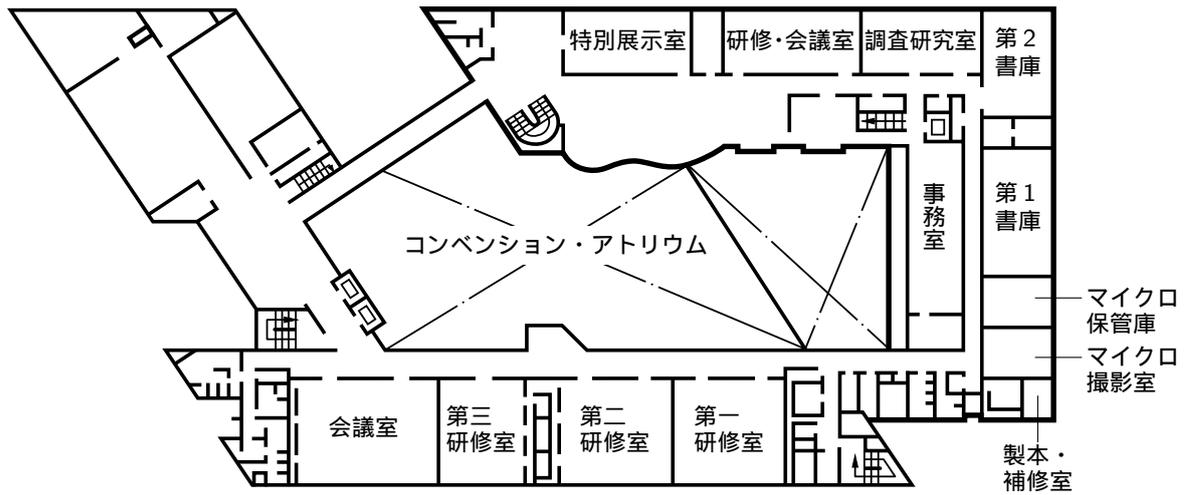
| 区 分 | 面積(㎡) | 仕 様 等 |
|-----------|-------|---|
| 閱 覧 室 | 203 | 24席 |
| 閱 覧 準 備 室 | 35 | 8 席 |
| 展 示 室 | 90 | 国宝・重文資料展示可，ハロンガス消火設備 固定展示ケース 2 面 (延長 22.4m) |
| 研 修 会 議 室 | 94 | 50人収容 |
| 調 査 研 究 室 | 43 | 書架(密集式)延長451m |
| 事 務 室 | 102 | |
| 館 長 室 | 22 | |
| マイクロ撮影室 | 35 | |
| 製 本 補 修 室 | 29 | 和室 6 畳付 |
| マイクロ保管庫 | 36 | 24時間空調，ハロンガス消火設備 |
| 第 1 書 庫 | 103 | 古文書用，24時間空調，2 時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架(密集)延長 1,314m |
| 第 2 書 庫 | 77 | 複製本用，2 時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架(密集)延長932m |
| 第 3 書 庫 | 17 | 貴重書庫，24時間空調，2 時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架延長34m |
| 第 4 書 庫 | 367 | 古文書用，24時間空調，2 時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架(密集)延長 1,331m |
| 第 5 書 庫 | 481 | 行政文書用，24時間空調，2 時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架(密集)延長 6,085m |
| 消 毒 室 | 52 | エキボンガスを使用する燻蒸庫を設置 減圧・常圧燻蒸可能(容積15㎡) |
| 荷 解 整 理 室 | 95 | 書架延長100m |

24時間空調の設定条件： 温度 25度以下，湿度 55～60%

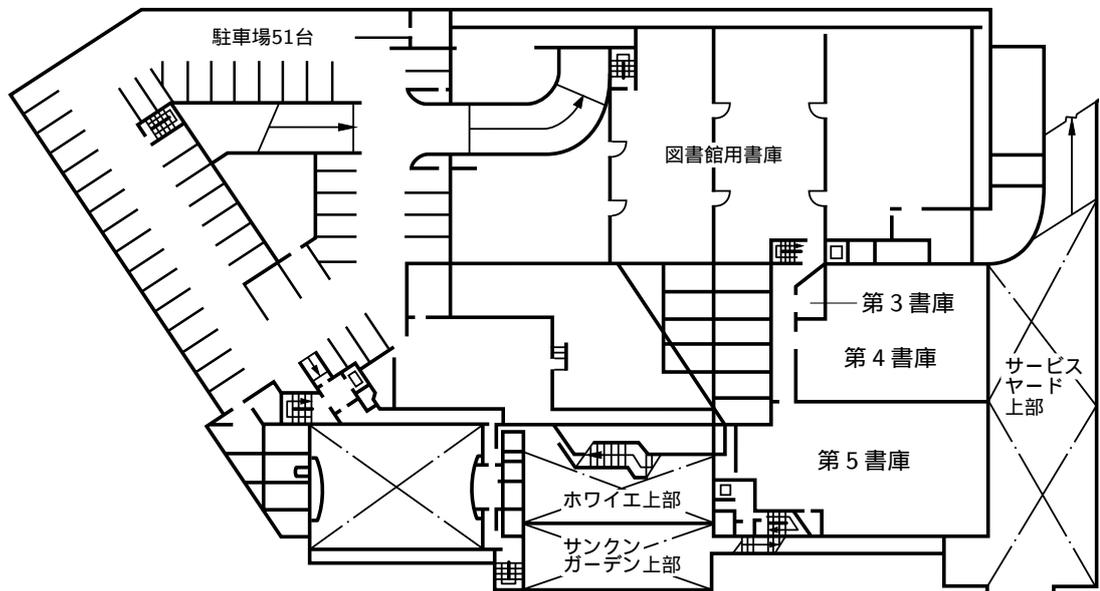
(イ) 中間書庫

平成15年 4 月 1 日，元広島県地方公務員研修所（広島市南区出汐二丁目）を中間書庫として使用開始
平成18年 2 月28日，中間書庫を元広島県観音職員寮（広島市西区観音新町四丁目）へ移転
使用書架延長 1212.6m（平成19年 3 月31日現在）

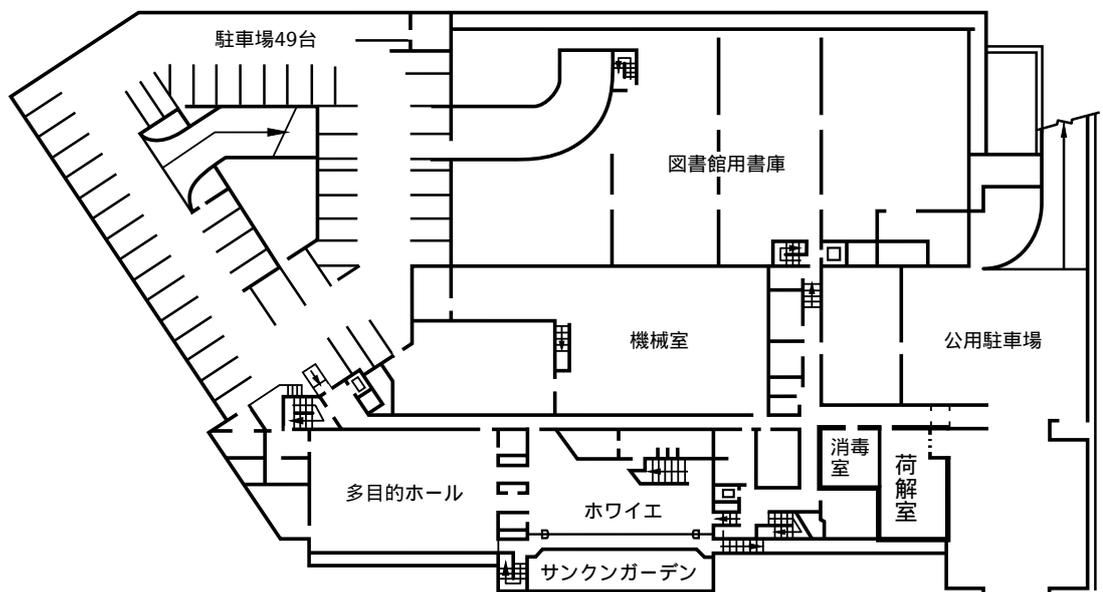
イ 文書館各階平面図



2階平面図



地下1階平面図



地下2階平面図

Ⅱ 事業報告

1 平成18年度概観

【調査】

引き続き文書調査員制度により県内資料所在調査を実施した。平成18年度の実績は78件である。文書所蔵者からの要請により広島市・竹原市で古文書調査を行った。

平成17年12月より開始した「県庁における文書等と業務」調査事業については、引き続き都市企画室を対象に調査を行った。なお、文書館を対象としてこの調査を実施した場合の事例研究を研究紀要に発表した。

【収集】

平成18年3月末に保存年限が満了となる行政文書の選別作業は、前年と同様に実施した。その後、各室における点検を受け、平成18年7月に文書館中間書庫に搬入した。このほか、平成18年3月に監査委員事務局の保存年限満了文書の選別を行い、178冊を受け入れた。以上の結果、平成18年度に受け入れた行政文書は1,647冊となった（電子文書を除く）。

今年度は移管対象機関の拡大を重点目標に掲げ、県警総務課、監査委員事務局へ行政文書移管についての要請を行うとともに、県出資法人13団体には文書で要請を行った。その結果、監査委員事務局からの移管が実現し、県庁機関や財政的援助団体の監査に関わる文書などの引渡しを受けた。

行政資料は新たに4,583冊を収集し、計68,787冊となった。

古文書については、三谿郡辻村（現三次市）後藤家文書2,518点や竹原下市村（現竹原市）吉井家文書855点など5,263点の寄贈・寄託、県立図書館からの移管を受け、収蔵古文書は217,155点となった。

マイクロフィルム撮影では新たな収集は行わなかった。

【整理】

行政文書の整理については、再選別した文書383冊について件名目録を作成した（件名目録の件数は3,739件）。また、前年度に受け入れた1,057冊について詳細な整理を行い概要を記述した簿冊目録を作成した。

行政資料は、新たに収集した資料など4,939冊をデータ入力した。古文書は、古文書担当等の職員が早期整理に努め、今年度は4,030件についてパソコンへのデータ入力を行った（整理点数は4,814点）。

【保存】

17年度末に選別収集した行政文書を、18年7月から、2月に移転した中間書庫（広島市西区観音新町の旧広島県職員寮3棟）へ入れることにした。

平成13年度から、県立図書館から移管されたマイクロフィルムを、ポリエステルベースの複製フィルムに代替保存している。今年度は今中家文書など31本を実施した。

燻蒸については、平成17年度からエキボンガスにかわり、トラップを使用して虫の有無を検査し、存在が確認された場合はブンガノンVAプレートを用いた燻蒸を実施している。平成18年度に寄託された小川家文書をブンガノンVAプレートで燻蒸したところ、大量のフルホンシバムシの発生が確認された。このため再度同薬剤で、さらにミラクンGXで燻蒸を行ったが、不完全であり課題を残した。

このほか、年度後半から、書庫にトラップを置いて毎週定期的に観察するとともに、館員による温湿度計測も開始した。

18年度に寄贈を受けた木村恒旧蔵文書のうち、幕末の「広島藩海防絵図」は破損が進行していたため、橋本家文書の絵図面2点とともに、カビを薬品殺菌し、酸化した部分を補充しながら裏打ちを行い、破損を防ぎ利用しやすいよう太紙管に仮巻きする補修を行った。

【利用】

閲覧、利用相談、見学、展示、講座等の参加者を含む利用者総数は5,737名であった。平成17年度に比べて1,564名増加している。これは展示観覧者が17年度と比較して1440名増加したためである。これは常設展でも観覧者数が把握できるようにしたこともあるが、実施した展示がいずれも好評であったためである。閲覧者は1,383名、前年より102名増加している。その他、見学者や講座等の参加者も前年を上回った。

行政文書・行政資料・複製資料・古文書の全出納数は9,725点で、17年度に比べて3,094点増加した。とくに複製新聞の閲覧が多く、新聞を含む図書が1,844点と、17年度より1,094点増加した。

複写枚数も42,131枚と17年度の7割増となったが、このほとんども複製新聞の複写である。

【展示】

収蔵文書展「残された村の記録 - 広島県深安郡山野村役場文書 - 」では、8,000点を越す役場文書がなぜ山野村で残すことができたのか、その背景や要因に迫る展示を行った。戦前期に山野村郷土保存会の活動を始めた村のリーダーとその後継者は、戦後、資料保存を意図して新たな資料保存会を結成し、保管庫や目録を完成させ、役場文書保存を実現した。役場文書保存の実例紹介は合併後の市町の課題にも関わり、時宜を得た展示となった。

17年度に県立図書館から移管された田中嗣三文書を利用して県立図書館とジョイント展示、「戦後広島県のドキュメンタリーグラフ - 田中嗣と『生きている広島』」を開催した。『生きている広島』は、戦後初めて被爆地ヒロシマを世界に紹介した本格的なグラフ誌である。展示では

その写真原画と関係資料を紹介し、グラフ誌出版に賭けた関係者の熱意と背景を伝え反響を得た。

このほか常設展の期間中に「収蔵文書の紹介」を3件実施した。このうち6月に開催した「藩から県へ 広島県の誕生」は、第1回中国四国地区アーカイブズウィーク関連行事として開催した。

【普及啓発】

行政文書・古文書保存管理講習会を、「広島県市町村公文書等保存活用連絡協議会」（広文協）との共催で開催した。今年度は『業務/文書システム/分析表』の作成と合併に伴う公文書調査・整理」と題して天草市立天草アーカイブズの本多康二が講演し、市町村合併に伴う公文書収集・整理の苦闘の一端が紹介された。昨年度は全体会

だけであったが、今回は分科会が復活した。

また、今年度から中国・四国地区の7つの公文書館施設が共同で6月1日から「中国四国地区アーカイブズウィーク」を開催することとし、当館では展示のほか、講演会と文書館書庫案内を開催し、好評を得た。

平成14年度に開設したホームページに新たに収蔵資料のデータを追加し、展示やイベント案内を逐次行った。

このほか、古文書解読入門講座・続古文書解読入門講座・文書館講演会などを開催した。

【研究】

各研究員がそれぞれの研究成果をまとめ、『広島県立文書館紀要』第9号を刊行した。

2 収集

(1) 行政文書

知事部局、企業局及び労働委員会において、平成18年3月末に保存年限が満了となる文書などのうち1,647冊を選別収集した。収蔵行政文書は48,574冊となった。（電子文書を除く。）

ア 行政文書課別冊数

| 課名 | 冊数 | 課名 | 冊数 | 課名 | 冊数 | 課名 | 冊数 |
|-------------|-------|-------------|-----|----------|-------|-----------|-----|
| 内務部第一課 | 6 | 財産管理室 | 5 | 地方課 | 1,534 | 青少年女性課 | 72 |
| 県治課 | 3 | 福利課 | 4 | 市町村課 | 254 | 男女共同参画推進室 | 3 |
| 内務部地方課 | 7 | 福利室 | 1 | 市町村行政室 | 16 | 老人福祉課 | 79 |
| 庶務課 | 35 | 政策企画課 | 9 | 市町村税財政室 | 7 | 高齢者対策課 | 140 |
| 広島県参事会 | 2 | 政策企画局 | 34 | 市町村合併推進室 | 2 | 高齢者福祉課 | 235 |
| 出納・総務室 | 1 | 情報政策課 | 71 | 地域整備課 | 195 | 介護保険準備室 | 3 |
| 会計課 | 41 | 情報政策室 | 34 | 統計課 | 704 | 介護保険推進事務局 | 17 |
| 指導検査室 | 8 | 情報ネットワーク管理室 | 4 | 情報統計課 | 69 | 保険課 | 255 |
| 総務課 | 458 | 行政情報化推進室 | 3 | 統計管理室 | 4 | 保険医療課 | 16 |
| 総務学事課 | 21 | 企画広報課 | 44 | 生活統計室 | 1 | 国保医療室 | 10 |
| 学事振興室 | 38 | 企画室 | 136 | 経済統計室 | 2 | 国民年金課 | 1 |
| 学事課 | 129 | 企画課 | 454 | 情報管理課 | 6 | 医務課 | 567 |
| 広島女子大学整備事務局 | 2 | 企画調整課 | 276 | 新空港建設推進事 | 21 | 医療対策課 | 143 |
| 総務室 | 10 | 政策企画室 | 7 | 空港対策局 | 10 | 医療・歯科保健室 | 1 |
| 文書法制室 | 2 | 地域開発課 | 157 | 空港交通対策課 | 10 | 県立病院課 | 13 |
| 文教課 | 117 | 地域振興課 | 731 | 援護課 | 27 | 県立病院管理室 | 11 |
| 私学振興室 | 7 | 地域政策室 | 40 | 民生課 | 28 | 公衆衛生課1 | 77 |
| 渉外課 | 1 | 交通対策室 | 29 | 厚生課 | 120 | 保健対策室 | 1 |
| 外事課 | 137 | 中山間地域対策課 | 153 | 社会課 | 1,030 | 環境衛生課 | 472 |
| 国際交流課 | 213 | 中山間地域振興課 | 12 | 福祉保健課 | 134 | 生活衛生室 | 9 |
| 国際企画室 | 11 | 土地対策課 | 15 | 福祉保健総務室 | 2 | 食品衛生室 | 11 |
| 国際交流室 | 7 | 中山間地域振興室 | 4 | 福祉指導課 | 143 | 予防課 | 164 |
| 秘書課 | 19 | 消費生活室 | 5 | 社会福祉課 | 245 | 公衆衛生課 | 298 |
| 秘書広報課 | 60 | 消費生活課 | 75 | 同和対策室 | 600 | 健康対策課 | 146 |
| 県民広報課 | 28 | 生活課 | 44 | 同和対策課 | 756 | 健康増進室 | 4 |
| 広報広聴課 | 44 | 県民課 | 421 | 人権施策室 | 12 | 原爆被爆者対策課 | 318 |
| 行政情報室 | 19 | 県民文化課 | 7 | 福祉課 | 40 | 薬務課 | 302 |
| 広報室 | 6 | 文化振興室 | 72 | 障害福祉課 | 248 | 薬務室 | 1 |
| 人事課 | 2 | 生活文化室 | 11 | 身体障害者福祉室 | 1 | 環境総務室 | 1 |
| 財政課 | 1,475 | 県立生活センター | 12 | 児童課 | 38 | 環境生活総務室 | 3 |
| 財政室 | 99 | 福山地方生活センター | 6 | 児童家庭課 | 249 | 公害対策室 | 11 |
| 税務課 | 5 | 三次地方生活センター | 3 | 児童福祉課 | 240 | 公害課 | 87 |
| 消防防災課 | 338 | 県民文化室 | 6 | 児童支援室 | 4 | 公害調整課 | 58 |
| 危機管理室 | 6 | コミュニティ振興 | 32 | 家庭支援室 | 2 | 環境調整課 | 11 |
| 管財課 | 73 | 国民文化祭事務局 | 26 | 青少年対策室 | 38 | 環境管理課 | 137 |
| 管財第一課 | 5 | 交通安全対策室 | 64 | 青少年婦人対策室 | 6 | 環境政策室 | 1 |
| 管財第二課 | 8 | 交通対策課 | 135 | 青少年婦人課 | 132 | 公害規制課 | 67 |

| 課名 | 冊数 | 課名 | 冊数 | 課名 | 冊数 | 課名 | 冊数 |
|-----------|-----|------------|-------|---------------|-------|--------------|--------|
| 大気保全課 | 142 | 職業能力開発課 | 24 | 林務政策課 | 70 | 住宅課 | 576 |
| 環境保全課 | 275 | 職業能力開発室 | 11 | 林業経営課 | 1 | 住宅企画室 | 8 |
| 環境政策課 | 105 | 農業経営課 | 8 | 林産課 | 526 | 営繕課 | 47 |
| 環境対策室 | 5 | 農政課 | 1,313 | 林業振興課 | 431 | 下水道室 | 2 |
| 環境調整室 | 7 | 農林企画課 | 62 | 治山課 | 582 | 広島港建設課 | 1 |
| 水質保全課 | 132 | 農林水産部企画管理室 | 5 | 森林保全課 | 307 | 土地開発課 | 1 |
| 環境整備課 | 397 | 農林水産部企画室 | 1 | 治山室 | 3 | 開発課1 | 11 |
| 環境型社会推進室 | 1 | 団体検査室 | 11 | 自然保護課 | 285 | 開発第一課 | 59 |
| 一般廃棄物対策室 | 1 | 経営構造室 | 1 | みどり景観室 | 61 | 開発用地課 | 25 |
| 商工観光課 | 231 | 経営企画室 | 1 | 監理課 | 918 | 開発総務課 | 54 |
| 商工課 | 278 | 農業経済課 | 934 | 土木・総務室 | 5 | 総務課(企) | 103 |
| 商政課 | 108 | 農地経済課 | 292 | 企画調査室 | 4 | 企業・総務室 | 5 |
| 商工・総務室 | 19 | 農業改良課 | 279 | 技術管理室 | 17 | 開発第二課 | 30 |
| 観光課 | 117 | 農業技術課 | 101 | 技術管理課 | 169 | 経理課 | 44 |
| 通商観光課 | 30 | 技術振興室 | 9 | 建設産業室 | 5 | 開発課 | 152 |
| 工業技術課 | 118 | 農業振興課 | 603 | 用地課 | 47 | 開発分譲課 | 8 |
| 産業技術課 | 55 | 農村対策課 | 247 | 道路維持課 | 203 | 水道課 | 74 |
| 計量検定所 | 2 | 園芸特産課 | 221 | 道路課 | 293 | 水道管理室 | 2 |
| 計量検定室 | 4 | 農産園芸課 | 358 | 道路建設課 | 216 | 援護恩給室 | 271 |
| 新産業振興室 | 19 | 農産課 | 503 | 道路総務室 | 7 | 廿日市土木建築事務所 | 38 |
| 流通対策課 | 113 | 農産振興室 | 16 | 道路企画室 | 1 | 広島地域事務所建設局 | 1,207 |
| 商業観光課 | 81 | 食糧課 | 2 | 河川課 | 1,307 | 安芸地方事務所 | 27 |
| 商工振興課 | 95 | 食品流通課 | 149 | 河川管理室 | 2 | 呉渉外労務管理事務所 | 174 |
| 観光交流課 | 30 | 生産流通室 | 6 | 河川開発室 | 4 | 江田島渉外労務管理事務所 | 8 |
| 商工指導課 | 65 | 畜産課 | 1,144 | 河川開発課 | 45 | 広渉外労務管理事務所 | 46 |
| 中小企業課 | 886 | 畜産振興室 | 17 | 港湾課 | 935 | 広島県引揚同胞更生会 | 231 |
| 中小企業指導課 | 107 | 畜産環境室 | 3 | 広島みなとまちづくり推進室 | 11 | 地方労働委員会 | 88 |
| 金融課 | 261 | 農地課 | 7 | 港湾振興室 | 7 | 人事委員会総務審査室 | 2 |
| 商工金融課 | 135 | 耕地課 | 1,872 | 港湾管理室 | 2 | 監査委員事務局 | 178 |
| 商工金融室 | 8 | 農村整備課 | 141 | 砂防課 | 595 | 教育委員会 | 102 |
| 経営指導室 | 5 | 農地保全室 | 2 | 新空港地域整備室 | 11 | 教委総務課 | 55 |
| 経営支援室 | 5 | 土地改良室 | 2 | 空港対策課 | 46 | 教委総務調査課 | 124 |
| 工業振興課 | 49 | 開拓課 | 1 | 空港振興室 | 5 | 教委施設課 | 51 |
| 企業立地課 | 126 | 農地開拓課 | 684 | 計画課 | 510 | 教委指導課 | 69 |
| 労政課 | 831 | 農業開拓課 | 9 | 都市計画課 | 344 | 教委社会教育課 | 134 |
| 労政福祉課 | 96 | 農業開発課 | 224 | 都市総務課 | 8 | 教委保健体育課 | 73 |
| 労政雇用課 | 20 | 生活基盤室 | 15 | 都市政策課 | 136 | 教委学事課 | 4 |
| 勤労者福祉室 | 3 | 水産課 | 1,521 | 学園都市建設課 | 1 | 広大成同盟会 | 29 |
| 雇用対策室 | 22 | 水産漁港課 | 611 | 都市整備課 | 320 | 推進本部 | 28 |
| 福山商工労政事務所 | 8 | 水産振興室 | 3 | 下水道課 | 113 | 所属不明 | 2 |
| 職業安定課 | 555 | 漁業調整室 | 3 | 公園下水道課 | 104 | | |
| 職業訓練課 | 104 | 林政課 | 1,173 | 建築課 | 274 | 総計 | 48,574 |

イ 完結年度別行政文書冊数

| 完結年度(西暦) | 冊数 | 完結年度(西暦) | 冊数 | 完結年度(西暦) | 冊数 | 完結年度(西暦) | 冊数 | 完結年度(西暦) | 冊数 |
|------------|----|------------|----|------------|-----|------------|-------|------------|-------|
| 明治17(1884) | 1 | 大正10(1921) | 2 | 昭和15(1940) | 6 | 昭和33(1958) | 707 | 昭和51(1976) | 1,132 |
| 18(1885) | 1 | 12(1923) | 1 | 16(1941) | 7 | 34(1959) | 931 | 52(1977) | 1,268 |
| 24(1891) | 1 | 13(1924) | 1 | 17(1942) | 1 | 35(1960) | 1,257 | 53(1978) | 902 |
| 26(1893) | 9 | 14(1925) | 1 | 18(1943) | 5 | 36(1961) | 2,012 | 54(1979) | 801 |
| 27(1894) | 1 | 15(1926) | 2 | 19(1944) | 2 | 37(1962) | 1,292 | 55(1980) | 666 |
| 29(1896) | 1 | 昭和2(1927) | 2 | 20(1945) | 5 | 38(1963) | 1,431 | 56(1981) | 740 |
| 30(1897) | 1 | 3(1928) | 1 | 21(1946) | 21 | 39(1964) | 1,192 | 57(1982) | 848 |
| 33(1900) | 9 | 4(1929) | 1 | 22(1947) | 21 | 40(1965) | 913 | 58(1983) | 745 |
| 38(1905) | 1 | 5(1930) | 3 | 23(1948) | 51 | 41(1966) | 939 | 59(1984) | 627 |
| 43(1910) | 2 | 6(1931) | 1 | 24(1949) | 67 | 42(1967) | 1,256 | 60(1985) | 672 |
| 44(1911) | 1 | 7(1932) | 2 | 25(1950) | 65 | 43(1968) | 1,575 | 61(1986) | 483 |
| 45(1912) | 19 | 8(1933) | 1 | 26(1951) | 151 | 44(1969) | 1,274 | 62(1987) | 571 |
| 大正2(1913) | 3 | 9(1934) | 1 | 27(1952) | 183 | 45(1970) | 1,547 | 63(1988) | 608 |
| 3(1914) | 2 | 10(1935) | 5 | 28(1953) | 104 | 46(1971) | 1,321 | 平成元(1989) | 533 |
| 4(1915) | 1 | 11(1936) | 2 | 29(1954) | 142 | 47(1972) | 1,167 | 2(1990) | 2,237 |
| 7(1918) | 1 | 12(1937) | 1 | 30(1955) | 208 | 48(1973) | 1,390 | 3(1991) | 658 |
| 8(1919) | 1 | 13(1938) | 7 | 31(1956) | 450 | 49(1974) | 1,317 | 4(1992) | 593 |
| 9(1920) | 2 | 14(1939) | 8 | 32(1957) | 489 | 50(1975) | 1,458 | 5(1993) | 752 |

| 完結年度(西暦) | 冊数 | 完結年度(西暦) | 冊数 | 完結年度(西暦) | 冊数 | 完結年度(西暦) | 冊数 | | |
|-----------|-------|-----------|-----|------------|-------|------------|-----|----|--------|
| 平成6(1994) | 748 | 平成9(1997) | 865 | 平成12(2000) | 1,231 | 平成15(2003) | 13 | | |
| 7(1995) | 2,140 | 10(1998) | 987 | 13(2001) | 230 | 16(2004) | 1 | | |
| 8(1996) | 585 | 11(1999) | 816 | 14(2002) | 227 | 年度不明 | 839 | 総計 | 48,574 |

ウ 平成18年度収集行政文書課別冊数

| 課名 | 冊数 | 課名 | 冊数 | 課名 | 冊数 | 課名 | 冊数 |
|-------------|----|-----------|----|------------|----|------------|-------|
| 出納・総務室 | 1 | 市町村税財政室 | 6 | 産業技術課 | 4 | 森林保全課 | 21 |
| 会計課 | 3 | 統計管理室 | 1 | 計量検定室 | 4 | 治山室 | 1 |
| 指導検査室 | 2 | 生活統計室 | 1 | 新産業振興室 | 3 | みどり景観室 | 1 |
| 総務課 | 16 | 福祉保健課 | 11 | 商工振興課 | 37 | 監理課 | 38 |
| 学事課 | 13 | 福祉保健総務室 | 1 | 観光交流課 | 2 | 土木・総務室 | 2 |
| 総務室 | 5 | 社会福祉課 | 32 | 商工金融課 | 22 | 技術管理課 | 21 |
| 文書法制室 | 1 | 同和対策課 | 3 | 商工金融室 | 5 | 建設産業室 | 1 |
| 私学振興室 | 7 | 人権施策室 | 12 | 経営支援室 | 1 | 用地課 | 2 |
| 国際交流課 | 16 | 障害福祉課 | 13 | 労政福祉課 | 2 | 道路維持課 | 5 |
| 国際企画室 | 8 | 児童福祉課 | 8 | 労政雇用課 | 6 | 道路建設課 | 5 |
| 国際交流室 | 7 | 児童支援室 | 2 | 勤労者福祉室 | 1 | 河川課 | 59 |
| 広報広聴課 | 1 | 家庭支援室 | 1 | 雇用対策室 | 11 | 河川管理室 | 2 |
| 行政情報室 | 16 | 青少年女性課 | 16 | 福山商工労政事務所 | 5 | 港湾課 | 34 |
| 広報室 | 6 | 高齢者福祉課 | 13 | 職業能力開発室 | 11 | 港湾管理室 | 2 |
| 財政課 | 89 | 介護保険推進事務局 | 14 | 農政課 | 8 | 砂防課 | 8 |
| 財政室 | 23 | 保険課 | 10 | 農林企画課 | 14 | 空港対策課 | 9 |
| 消防防災課 | 19 | 保険医療課 | 9 | 農林水産部企画管理室 | 2 | 空港振興室 | 1 |
| 危機管理室 | 6 | 国保医療室 | 10 | 団体検査室 | 7 | 都市計画課 | 7 |
| 管財課 | 1 | 医療対策課 | 10 | 経営構造室 | 1 | 都市政策課 | 3 |
| 財産管理室 | 2 | 医療・歯科保健室 | 1 | 農業経済課 | 15 | 都市整備課 | 10 |
| 政策企画局 | 14 | 県立病院課 | 4 | 技術振興室 | 9 | 公園下水道課 | 13 |
| 情報政策課 | 1 | 保健対策室 | 1 | 農村対策課 | 37 | 建築課 | 2 |
| 情報政策室 | 4 | 環境衛生課 | 18 | 農産課 | 64 | 住宅課 | 32 |
| 情報ネットワーク管理室 | 4 | 生活衛生室 | 5 | 農産振興室 | 8 | 住宅企画室 | 8 |
| 企画調整課 | 32 | 健康対策課 | 12 | 生産流通室 | 5 | 下水道室 | 2 |
| 地域政策室 | 15 | 健康増進室 | 2 | 畜産課 | 41 | 総務課(企) | 3 |
| 交通対策室 | 7 | 薬務課 | 6 | 畜産振興室 | 3 | 企業・総務室 | 2 |
| 中山間地域対策課 | 55 | 環境政策室 | 1 | 畜産環境室 | 3 | 水道課 | 3 |
| 中山間地域振興室 | 3 | 環境保全課 | 3 | 農村整備課 | 46 | 水道管理室 | 2 |
| 消費生活室 | 2 | 環境政策課 | 13 | 農地保全室 | 1 | 人事委員会総務審査室 | 2 |
| 県民課 | 18 | 環境調整室 | 2 | 水産漁港課 | 30 | 監査委員事務局 | 178 |
| 生活文化室 | 1 | 環境整備課 | 10 | 漁業調整室 | 3 | | |
| 福山地方生活センター | 1 | 一般廃棄物対策室 | 1 | 林政課 | 6 | | |
| 市町村課 | 27 | 商政課 | 1 | 林政政策課 | 18 | | |
| 市町村行政室 | 14 | 商工・総務室 | 19 | 林業振興課 | 21 | 総計 | 1,647 |

(2) 行政資料

平成18年度は4,583冊を収集し68,787冊となった。

| 年度 | 広島県 | 市町村 | 国 | その他 | 計 | 累計 |
|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|
| ～平成5年度 | 13,101 | 2,685 | 3,645 | 8,032 | 27,463 | |
| 6年度 | 1,727 | 194 | 652 | 2,438 | 5,011 | 32,474 |
| 7年度 | 676 | 64 | 241 | 867 | 1,848 | 34,322 |
| 8年度 | 1,325 | 185 | 356 | 1,329 | 3,195 | 37,517 |
| 9年度 | 610 | 9 | 44 | 25 | 688 | 38,205 |
| 10年度 | 375 | 7 | 185 | 366 | 933 | 39,138 |
| 11年度 | 741 | 5 | 308 | 529 | 1,583 | 40,721 |
| 12年度 | 1,389 | 102 | 108 | 225 | 1,824 | 42,545 |
| 13年度 | 417 | 16 | 178 | 155 | 766 | 43,311 |
| 14年度 | 883 | 12 | 6 | 193 | 1,094 | 44,405 |
| 15年度 | 735 | 5 | 28 | 9 | 777 | 45,182 |
| 16年度 | 4,476 | 1,959 | 3,031 | 6,042 | 15,508 | 60,690 |
| 17年度 | 1,164 | 241 | 462 | 1,647 | 3,514 | 64,204 |
| 18年度 | 2,091 | 313 | 1,056 | 1,123 | 4,583 | 68,787 |
| 計 | 29,710 | 5,797 | 10,300 | 22,980 | 68,787 | |

(3) 古文書

ア 原文書の収集

平成18年度に5,263点の寄贈・寄託，または県立図書館からの移管を受けた。この結果，収集総数は217,155点となった。

| 年度 | 文 書 名 等 | 点数(推定) | 寄贈・寄託等 | 内 容 |
|-------------------|------------------------------------|---------|------------------|--|
| 平成4年度まで | 竹内家文書，八田家文書，県議会事務局文書ほか | 127,920 | 寄贈・寄託 | 国会，銀行，地主関係文書，議事録ほか |
| 5年度 | 榑崎家文書，中戸家文書，小野家文書，桑原家文書ほか | 4,521 | 寄贈・寄託 | 庄屋，戸長文書，村議会関係・編さん物等，武家文書，組頭文書ほか |
| 6年度 | 岩竹家文書，井上家文書，山名家文書，榑崎家文書ほか | 4,900 | 寄贈・寄託 | 庄屋文書，私文書，戸長文書ほか |
| 7年度 | 波多野家文書，横山家文書，吉原家文書，木原家文書ほか | 7,362 | 寄贈・寄託 | 庄屋文書，割庄屋文書，県会議員文書ほか |
| 8年度 | 山野村役場文書，小池秀男文書，今堀誠二文書ほか | 7,558 | 寄贈・寄託 | 明治～昭和役場文書，戦後町村合併関係文書，原水禁止運動関係ほか |
| 9年度 | 真野家文書，稲垣氏収集文書，三吉鼓家文書，原家文書ほか | 602 | 寄贈・寄託 | 庄屋・戸長文書，戦国期・江戸初期武家文書，中世・近世武家文書 |
| 10年度 | 日下家文書，奥田氏収集文書，保田(義)家文書，奥田家文書ほか | 7,315 | 寄贈・寄託 | 近世武家文書(広島藩士)，和書，酒造家ほか |
| 11年度 | 福成寺文書，保田(義)家文書，海宝寺文書，徳光氏収集文書ほか | 10,272 | 寄贈・寄託 購入 | 商家文書和書，書状，経巻，戸長文書ほか |
| 12年度 | 桑原家文書，吉本家文書，広島信用金庫五十年史資料ほか | 23,124 | 寄贈・寄託 | 八木用水関係等，近代緑井村文書，銀行史文書ほか |
| 13年度 | 三原芳一氏収集文書，中島弘資料，平賀家文書，三好家文書ほか | 152 | 寄贈・寄託 | 鉄山・鍛冶屋文書等，県庁写真等，国郡志等，中世文書ほか |
| 14年度 | 神野家文書，高山等資料，榑本家文書，米田家文書，竹腰家文書ほか | 1,742 | 寄贈・寄託 | 福山商家文書，被爆者カルテ(複製)，陸軍将校文書，県議文書，広島藩士文書ほか |
| 15年度 | 天野家文書，土肥家文書，田中家文書，広島築港百年史編纂委員会文書ほか | 6,404 | 寄贈・寄託 | 中垣新作遺書掛軸庄屋文書，戸長役場文書ほか |
| 16年度 | 八谷萬一資料，大山家文書，名越家文書，長船友則氏収集文書ほか | 2,972 | 寄贈・寄託 | 「広島県政史話」，酒造業経営文書，鉄穴経営帳簿，広島瓦斯電軌営業報告マイクロなど |
| 17年度 | 望月家文書，世良家文書，木村家文書，俵家文書，波多野家文書ほか | 7,048 | 移管・寄贈 寄託 | 高田郡保垣村地券，鉄山下戻し運動資料，医学・薬学和書，布野村長宛書状など |
| 18年度 | 石清水八幡宮文書(200601) | 153 | 寄託 | 「三代実録」，「本朝文粹」など奉納和書 |
| | 木村恒旧蔵文書(200602) | 20 | 寄贈 | 「広島藩海防絵図」など旧保田八十吉家文書 |
| | 小川家文書(200603) | 694 | 寄託 | 小川清介「筆のすざび」，草津村役場文書など |
| | 徳光家文書(200604) | 48 | 寄贈 | 賀茂郡高屋東村の福岡八幡宮神官文書 |
| | 福田寛氏収集文書(200605) | 3 | 寄贈 | 浄土真宗大谷派常念寺の「一札」など |
| | 後藤家文書(200606) | 2,518 | 寄託 | 三谿郡辻村庄屋文書，後藤家経営帳簿など |
| | 児玉家文書(200607) | 37 | 寄贈 | 児玉シズエ氏と白砂村長との往復書状など |
| | 太尾田正明氏旧蔵文書(200608) | 186 | 寄贈 | 愛知県額田郡幸田村の寺子屋使用和書 |
| | 金岡 照文書(200609) | 147 | 寄贈 | 文部省発行の社会科指導要領など |
| | 酒井家文書(200610) | 24 | 寄贈 | 襖(下張りに高田郡根野村役場文書など) |
| | 佐々木勝幸氏収集文書(200611) | 276 | 寄贈 | 和書，高宮郡三田村榑崎家の道路改修文書 |
| | 吉井家文書(200612) | 855 | 寄贈 | 竹原下市町浜年寄の和書・文書筆筒など |
| | 千葉家文書(198812) | 19 | 寄託 | 屏風・卷子など |
| | 石踊一則氏収集文書(198914) | 51 | 寄託 | 賀茂郡寺西村梶吉家文書など |
| 徳光義治氏収集文書(199906) | 2 | 寄託 | 旅日記など | |
| 榑本家文書(200206) | 1 | 寄贈 | 県立広島高等女学校卒業証書 | |
| 長船友則氏収集文書(200407) | 150 | 寄贈 | 鉄道関係文献資料 | |
| 有元正雄氏収集文書(200512) | 74 | 寄贈 | 満州開拓団・塩業関係複製資料など | |
| 県立図書館移管文書 | 5 | 移管 | 紙屋町航空写真・森戸辰男書など | |
| | 小 計 | 5,263 | | |
| | 合 計 | 217,155 | | |

イ マイクロフィルムによる収集

平成18年度は新たな収集は行わなかった。収集総数は707,151コマである。

| 年度 | 文 書 名 | 所 在 | コマ数 |
|-----------------|--|---|--------------|
| 平成 4年度 まで | 移住史関係、堀内家文書、反故紙経、田中家文書、 広島市公文書館収蔵文書、広島県報（大正元年8月 ～昭和10年12月）、石井家文書ほか | 外交史料館、瀬戸田町、厳島神社、 三原市立図書館、広島市公文書館 ほか | 429,019 |
| 5年度 | 不動院文書、広島市公文書館収蔵文書、井上家文書、 広島県勸業年報、竹内家文書、山科家文書ほか | 不動院、広島市公文書館、県民情 報室、八千代町、久井町ほか | 25,819 |
| 6年度 | 箕岡家文書、井上家文書、広島市公文書館収蔵文書、 長谷川家文書ほか | 加計町、三次市立図書館、庄原市、 広島市公文書館、世羅西町 | 25,265 |
| 7年度 | 国郡誌（山県・奴可・甲奴郡等）、三吉家文書、山野 資料保存会文書ほか | 東城町、西城町、福山市ほか | 23,936 |
| 8年度 | 山野資料保存会文書、竹鶴文書、伴家文書、井上家 文書ほか | 福山市、竹原市、広島市安佐南区、 加計町ほか | 29,014 |
| 9年度 | 防衛庁収蔵文書、渋谷家文書、三吉鼓家文書、竹鶴 文書、榎崎家文書、小砂家文書、山野資料保存会文 書（寄託）ほか | 東京都、県立文書館、佐々木勝幸、 竹原市、国立公文書館、福山市ほ か | 20,174 |
| 10年度 | 西養寺文書、羽白家文書、榎崎家文書、榎崎家文書、 山野村役場文書（寄託）、荒木家文書、プランゲ文庫 ほか | 竹原市、熊野町、県立文書館、国 会図書館 | 56,659 |
| 11年度 | 防衛庁戦史部図書館、阿蘇家文書、竹鶴家文書、藤 井家文書、中垣家文書、山野村役場文書、多田家文 書ほか | 東京都、向島町、竹原市、豊町、 広島市安佐北区、県立文書館 | 18,791 |
| 12年度 | 防衛庁戦史部図書館、大儀正夫氏収集文書、国会図 書館史料、能美町教育委員会文書、山野村役場文書、 友近家文書、竹内家文書 | 東京都、広島市南区、県立文書館、 佐伯郡能美町、広島市安佐北区 | 53,053 |
| 13年度 | 原田家文書、宮沖家文書、秋本家文書、山野村役場 文書、細川家文書 | 広島市安佐北区、佐伯郡能美町、 県立文書館 | 9,352 |
| 14年度 | 防衛庁防衛研究所図書館史料、米田家文書、原田家 文書、「明治の令達」、大崎町教育委員会所蔵文書 | 東京都、双三郡吉舎町、広島市安 佐北区、三原市、豊田郡大崎町 | 5,233 |
| 15年度 | 国立公文書館史料、「明治の令達」 | 東京都、三原市 | 6,156 |
| 16年度 | 福原家文書、天野家文書、三上家文書、近藤家文書、 鶴羽根神社文書 | 東広島市、安芸高田市、広島市東 区 | 623 |
| 17年度 | 西養寺文書 市立竹原書院図書館（複製） | 竹原市 | 775 3,282 |
| 合 計 | | | 707,151 |

3 整理

18年度は次の文書を整理した。

(1) 行政文書

30年経過した行政文書は再選別を行い、保存すること
になった文書について、件名目録（文書一件ごと、すなわち
各起案文書、收受文書ごとの目録）を作成し、簿冊ごとに概
要を記述する。18年度は383冊について整理を行ったが、
その件名入力数は3,739件となった。これとは別に、前年
度受入れた1,057冊について詳細な整理を行い、概要記述
を含む簿冊データ入力を行った。

| 入力区分 | 整理点数 |
|---------------|-------|
| 概要・件名入力をした簿冊数 | 383 |
| 件名入力数 | 3,739 |

(2) 行政資料

行政資料については、各室の資料について行政情報コー
ナーを通じて収集したもの、廃棄予定文書の中から収集
したもの、当館に送付されてきたものを中心に発行主体

別に整理を行った。

| 区分 | 整理点数 |
|-------|-------|
| 広島県発行 | 2,091 |
| 市町村発行 | 313 |
| 国発行 | 1,056 |
| その他発行 | 1,123 |
| 合計 | 4,583 |

(3) 古文書

古文書（寄贈寄託文書）の整理については、仮整理（第
一次整理）を優先しており、18年度は次頁表の文書群に
ついて整理とデータベースへの入力を行った。

整理点数とデータ入力件数が一致しないのは、集合資
料1点の内訳を入力する場合があったり、逆に複数の資
料を1つのレコードでまとめて入力したりすることがあ
るからである。

| 群番号 | 文書群名 | 整理点数 | データ入力件数 |
|--------|---------------------|-------|---------|
| 198803 | 安芸国賀茂郡上保田村 平賀家文書 | 1,004 | 317 |
| 198821 | 広島県安芸郡焼山村 富永家文書 | 108 | 122 |
| 199007 | 備後国恵蘇郡湯木村 三吉家文書 | 1,296 | 1,945 |
| 199904 | 広島県安芸郡坂町 坂町漁業協同組合文書 | 2,187 | 1,369 |
| 199906 | 広島県東広島市 徳光義治氏収集文書 | 2 | 2 |
| 200526 | 広島市 田中嗣三資料 | 29 | 82 |
| 200608 | 広島市 太尾田正明氏旧蔵文書 | 188 | 193 |
| | 合 計 | 4,814 | 4,030 |

4 利用

利用状況は、次のとおりである。

(1) 総括表

| 年 度 | 開館日数 (日) | 来館者数 (人) | 内 容 | | | | | 利用券 発行数 |
|----------|-------------|-------------|--------|-------|-------|--------|--------|------------|
| | | | 閲覧 | 利用相談 | 見学 | 展示観覧 | 講座等 | |
| 平成17年度まで | 5,115 | 81,039 | 15,261 | 5,948 | 4,060 | 25,601 | 30,181 | 3,540 |
| 平成18年 4月 | 24 | 388 | 90 | 19 | 0 | 169 | 110 | 7 |
| 5月 | 24 | 450 | 93 | 32 | 0 | 161 | 164 | 14 |
| 6月 | 26 | 795 | 120 | 17 | 70 | 259 | 399 | 15 |
| 7月 | 25 | 550 | 139 | 11 | 6 | 224 | 170 | 12 |
| 8月 | 27 | 548 | 186 | 21 | 13 | 172 | 156 | 33 |
| 9月 | 24 | 514 | 149 | 10 | 2 | 176 | 177 | 26 |
| 10月 | 25 | 495 | 123 | 14 | 0 | 184 | 174 | 22 |
| 11月 | 24 | 405 | 97 | 16 | 0 | 143 | 149 | 14 |
| 12月 | 22 | 257 | 72 | 17 | 0 | 50 | 118 | 10 |
| 平成19年 1月 | 22 | 240 | 62 | 25 | 3 | 0 | 150 | 11 |
| 2月 | 23 | 409 | 131 | 21 | 0 | 143 | 114 | 27 |
| 3月 | 26 | 686 | 121 | 16 | 49 | 353 | 253 | 20 |
| 計 | 292 | 5,737 | 1,383 | 219 | 143 | 2,034 | 2,134 | 211 |
| 合 計 | 5,407 | 86,776 | 16,644 | 6,167 | 4,203 | 27,635 | 32,315 | 3,751 |

(注) 展示観覧は、収蔵文書紹介の小展示についてパンフレットを作成し、展示観覧者数を把握するようにした。

(2) 文書の出納・複写状況

| 年 度 | 総数(冊) | 内 容 | | | | | 複写枚数 (枚) |
|----------|--------|-----------|-------|--------|--------|--------|-------------|
| | | 行政文書 | 行政資料 | 図 書 | 古 文 書 | 複製資料 | |
| 平成17年度まで | 64,720 | 3,978 | 1,279 | 10,936 | 20,688 | 27,839 | 200,897 |
| 平成18年 4月 | 484 | 7(18) | 0 | 197 | 74 | 188 | 438 |
| 5月 | 135 | 0(0) | 0 | 84 | 32 | 19 | 274 |
| 6月 | 578 | 1(71) | 2 | 237 | 104 | 163 | 5,786 |
| 7月 | 779 | 52(52) | 18 | 344 | 40 | 273 | 4,701 |
| 8月 | 1,515 | 21(62) | 54 | 435 | 694 | 249 | 8,598 |
| 9月 | 1,026 | 13(10) | 0 | 69 | 672 | 262 | 3,357 |
| 10月 | 1,363 | 17(58) | 0 | 134 | 671 | 483 | 4,809 |
| 11月 | 458 | 0(34) | 0 | 170 | 140 | 114 | 3,428 |
| 12月 | 429 | 22(53) | 0 | 11 | 329 | 14 | 133 |
| 平成19年 1月 | 346 | 2(229) | 1 | 20 | 89 | 24 | 3,439 |
| 2月 | 794 | 13(43) | 1 | 83 | 447 | 207 | 3,157 |
| 3月 | 1,818 | 7(0) | 9 | 60 | 1,501 | 241 | 4,011 |
| 計 | 9,725 | 155(630) | 85 | 1,844 | 4,793 | 2,237 | 42,131 |
| 合 計 | 74,445 | 4,763 | 1,364 | 12,780 | 25,481 | 30,076 | 243,028 |

(注) 行政文書の括弧内は、保管文書の県職員の利用を外数で示した。

(3) 地域別利用券発行状況

(単位:人,%)

| 区 分 | 平成15年度まで | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 | 合 計 | 割 合 | |
|-----|----------|--------|--------|--------|-------|-------|------|
| 県 内 | 広島市内 | 1,602 | 103 | 106 | 87 | 1,898 | 50.6 |
| | 広島市外 | 915 | 56 | 56 | 75 | 1,102 | 29.4 |
| | 計 | 2,517 | 159 | 162 | 162 | 3,000 | 80.0 |
| 県 外 | 613 | 40 | 46 | 46 | 745 | 19.9 | |
| 外 国 | 2 | 1 | 0 | 3 | 6 | 0.1 | |
| 合 計 | 3,132 | 200 | 208 | 211 | 3,751 | 100.0 | |

(4) 職業別利用券発行者数

(単位:人,%)

| 区 分 | 平成15年度まで | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 | 合 計 | 割 合 |
|-------------|----------|--------|--------|--------|-------|-------|
| 会 社 員 | 584 | 30 | 25 | 24 | 663 | 17.7 |
| 自営業(農業を含む) | 92 | 7 | 9 | 13 | 121 | 3.2 |
| 公 務 員 | 431 | 26 | 26 | 31 | 514 | 13.7 |
| 小 中 高 校 教 員 | 125 | 6 | 4 | 1 | 136 | 3.6 |
| 大 学 教 員 | 369 | 22 | 26 | 26 | 443 | 11.8 |
| 学 生 | 543 | 18 | 27 | 21 | 609 | 16.2 |
| 大 学 院 生 | 211 | 15 | 16 | 16 | 258 | 6.9 |
| 無職(不明を含む) | 777 | 76 | 75 | 79 | 1,007 | 26.9 |
| 合 計 | 3,132 | 200 | 208 | 211 | 3,751 | 100.0 |

(5) 年代別・男女別利用券発行者数

(単位:人・%)

| 区 分 | 平成15年度まで | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 | 合 計 | 割 合 | | |
|-----|----------|--------|--------|--------|-----|-------|-------|-------|
| 10~ | 男 | 54 | 1 | 0 | 1 | 56 | 111 | 3.0 |
| | 女 | 51 | 1 | 2 | 1 | | | |
| 20~ | 男 | 546 | 23 | 20 | 20 | 609 | 965 | 25.7 |
| | 女 | 310 | 15 | 15 | 16 | | | |
| 30~ | 男 | 469 | 20 | 29 | 28 | 546 | 643 | 17.2 |
| | 女 | 75 | 7 | 9 | 6 | | | |
| 40~ | 男 | 412 | 24 | 26 | 23 | 485 | 578 | 15.4 |
| | 女 | 72 | 6 | 9 | 6 | | | |
| 50~ | 男 | 315 | 28 | 22 | 38 | 403 | 474 | 12.6 |
| | 女 | 54 | 3 | 6 | 8 | | | |
| 60~ | 男 | 427 | 39 | 36 | 30 | 532 | 581 | 15.5 |
| | 女 | 41 | 2 | 3 | 3 | | | |
| 70~ | 男 | 273 | 29 | 25 | 27 | 354 | 368 | 9.8 |
| | 女 | 7 | 2 | 3 | 2 | | | |
| 不明 | 男 | 20 | 0 | 1 | 1 | 22 | 31 | 0.8 |
| | 女 | 6 | 0 | 2 | 1 | | | |
| 合計 | 男 | 2,516 | 164 | 159 | 168 | 3,007 | 3,751 | 100.0 |
| | 女 | 616 | 36 | 49 | 43 | | | |

(6) 文書の貸出し(展示のみ)

- ・「ニューカレドニアの日系人展」実行委員会・津田睦美(於ニューカレドニア・チパウ文化センター)
7月22日~11月24日(平賀家文書5点)
- ・広島県立歴史博物館(秋の企画展「芸備の刀剣 刀剣をめぐる文化史」)
9月16日~11月24日(細家文書9点)
- ・広島修道大学図書館(展示「銀行が歩んだ道 広島の銀行 過去・現在」)
10月23日~12月5日(広島銀行「創業百年史」編纂資料32点)
- ・安芸高田市吉田歴史民俗資料館(企画展「江戸時代の安芸高田」)
10月23日~12月6日(浮本勇氏収集文書「安芸国高田郡勝田村検地帳(抄)1点)

- ・(財)広島市文化財団 広島城(企画展「赤穂事件と広島 知られざる忠臣蔵」)
11月20日～12月27日(山田家文書2点, 小山家文書1点)
- ・「ニューカレドニアの日系人展」実行委員会 津田睦美(横浜・福岡・鶴岡・京都巡回展)
2月14日～7月18日(平賀家文書4点)

5 展示・普及啓発

郷土広島県の歴史に関する学習の機会と場所を提供するとともに、文書等資料の歴史的価値についての認識を深めるため、次の事業を実施した。

(1) 展示

ア 県立文書館・県立図書館ジョイント展示

| | |
|-------|--|
| テ ー マ | 戦後広島県のドキュメンタリーグラフィック 田中嗣三と『生きている広島』 |
| 担 当 | 数野 |
| 期 間 | 平成18年7月11日～9月22日 |
| 展示点数 | 104点 |
| 観覧者数 | 572人 |

イ 収蔵文書展

| | |
|-------|---------------------------|
| テ ー マ | 残された村の記録 広島県深安郡山野村役場文書 |
| 担 当 | 数野 |
| 期 間 | 平成19年3月12日～5月19日 |
| 展示点数 | 128点 |
| 観覧者数 | 692人 |

ウ 常設展

企画展、収蔵文書展以外の期間において、「古文書への招待 村方文書と武家文書」というテーマで、古文書の意味や形式などについて基礎的解説、パネル展を行った。

また、常設展では次のテーマで収蔵文書の紹介を行った。

| | |
|-------|----------------------|
| テ ー マ | 藩から県へ 広島県の誕生 |
| 担 当 | 数野 |
| 期 間 | 平成18年6月1日～平成18年6月30日 |
| 展示点数 | 37点 |
| 観覧者数 | 259人 |

第1回中国四国地区アーカイブズウィーク関連展示

| | |
|-------|------------------------|
| テ ー マ | 戦国・安土桃山期の武家文書 |
| 担 当 | 長沢 |
| 期 間 | 平成18年10月5日～平成18年12月27日 |
| 展示点数 | 9点 |
| 観覧者数 | 377人 |

| | |
|-------|----------------------|
| テ ー マ | 古文書の収納用具 |
| 担 当 | 西向 |
| 期 間 | 平成19年1月30日～平成19年3月5日 |
| 展示点数 | 13点 |
| 観覧者数 | 145人 |

(2) 講演会

| | |
|-------|----------------------------|
| 開 催 日 | 平成18年6月17日 |
| 場 所 | 県立文書館 |
| 講 師 | (財)土佐山内家宝物資料館学芸員 藤田雅子 |
| テ ー マ | 山内一豊とその妻 大河ドラマ『功名が辻』の世界 |
| 受講者数 | 236人 |

第1回中国四国地区アーカイブズウィーク関連講演

| | |
|-------|-----------------------------|
| 開 催 日 | 平成19年3月17日 |
| 場 所 | 県立文書館 |
| 講 師 | 副主任研究員 数野文明 |
| テ ー マ | 残された村の記録 山野村郷土保存会の活動を中心に |
| 受講者数 | 106人 |

(3) 古文書解読講座の開催

ア 古文書解読入門講座

平成18年6月から10月までの第2・第4土曜日(第5回8月5日は第1土曜日, 第8回の9月30日は第5土曜日, 午後1時30分から3時30分までの2時間)に、35名を対象に開催した。70%以上の出席者28名に修了証書を授与した。

| 回 | 月 日 | 担当 | 内 容 |
|----|--------|----|-------------------------|
| 1 | 6月10日 | 西村 | ガイダンス, 古文書解読の基礎知識 |
| 2 | 6月24日 | 長沢 | 近世武家文書「武家諸法度」 |
| 3 | 7月8日 | 長沢 | 「三次藩断絶関係文書」 |
| 4 | 7月22日 | 長沢 | 古文書取扱講習, 文書館業務説明, 文書館見学 |
| 5 | 8月5日 | 西村 | 近世村方文書「年貢の収納と農民」 |
| 6 | 8月26日 | 西村 | 「吟味願書と村方支配」 |
| 7 | 9月9日 | 西向 | 近世商家文書「広島城下商家の家法」 |
| 8 | 9月30日 | 西向 | 「尾道の商業関係文書」 |
| 9 | 10月14日 | 西向 | 「尾道商家の争論関係文書」 |
| 10 | 10月28日 | 数野 | 近代文書「廃藩置県と武一騒動」, 修了式 |

イ 続古文書解読入門講座

平成18年7月から1年間、毎月第3土曜日(第11回の5月26日は第4土曜日、午前10時30分から12時30分までの2時間)に古文書解読入門講座修了証書授与者等31名を対象に開催した。続けて受講した23名に修了証書を授与した。

| 回 | 月日 | 担当 | 内 容 |
|----|--------|----|---|
| 1 | 7月15日 | 長沢 | ガイダンス、元治元年(1864)~慶応2年(1866)の長州戦争(第1・2次長州征伐)に関して広島藩が領内に発令した触書類 |
| 2 | 8月19日 | 長沢 | |
| 3 | 9月16日 | 長沢 | |
| 4 | 10月21日 | 西村 | 広島「堀川町覚書」 |
| 5 | 11月18日 | 西村 | 広島城下町火事と盗難藩主と領民 |
| 6 | 12月16日 | 西村 | |
| 7 | 1月20日 | 西向 | |
| 8 | 2月17日 | 西向 | 尾道「十四日町年誌」、尾道町商業に関する触書・願書 |
| 9 | 3月17日 | 西向 | |
| 10 | 4月21日 | 数野 | 広島藩下級藩士の日記と明治4年 |
| 11 | 5月26日 | 数野 | 武一騒動 |
| 12 | 6月16日 | 数野 | 修了式 |

(4) 行政文書・古文書保存管理講習会

「公文書館法」の趣旨に従い、歴史資料として重要な行政文書及び古文書などの散逸防止、適正な管理及びその利用に関して、市町村等の職員を対象に次のとおり実施した。

| 日 時 | 平成18年11月14日(火) 10時~15時30分 |
|-----|--|
| 会 場 | 広島県情報プラザ 視聴覚研修室・県立文書館会議研修室 |
| 参加者 | 24名 |
| 内 容 | 1 講演 「『業務/文書システム/分析表』の作成と合併に伴う公文書調査・整理」 天草市立天草アーカイブズ 本多康二 |
| | 2 分科会 〔行政文書分科会〕 【報告】 「福山市における歴史的公文書の保存活用について」 福山市企画総務局企画部情報管理課 坂本泰之 【情報交換会】 〔古文書分科会〕 【報告】 「文化財を町づくりに生かす 廿日市市宮島からの挑戦」 廿日市市産業観光部観光プロモーション室 岡崎 環 |

(5) 古文書学実習

大学の学外古文書学実習を引き受け、次のとおり実施した。

| 日 時 | 平成18年8月9日(火) 9時45分~16時 |
|-----|---|
| 場 所 | 広島県情報プラザ 第一研修室 |
| 参加者 | 安田女子大学教官、安田女子大学文学部日本文学科3年22名 |
| 内 容 | 1 講義 (1)文書館学概論 副館長 安藤福平 (2)古文書の収集・整理・保存 主任研究員 長沢 洋 (3)古文書の保存・修復と館内見学 ア「古文書保存の現状と問題点」 主任研究員 西村 晃 イ 館内見学 副主任研究員 西向宏介 ウ 古文書補修の原則 実習を含む 特別講師 久保隆史 |
| | 2 質疑 |

(6) 「広島県立文書館だより」の発行

利用のために必要な情報を広報することを目的に第26号と第27号を発行した。

| 号 | 内 容 |
|----------------|---|
| 28号(平成18年7月発行) | 【表紙】 「事務引継書考」 館長 石本俊憲 【収蔵文書の紹介】 「天文十一年の大内義隆下文」 主任研究員 長沢 洋 【文書館のしごと】⑨ 「資料の虫害対策」 副主任研究員 西向宏介 【その他】 「中国・四国地区第1回アーカイブズウィーク(6月1日~7日)」 「新中間書庫への移転」 「広島銀行『創業百年史』編纂資料の公開」 「平成17年度に収集した古文書」 「資料集『村上家乗 慶応3年・明治元年』の刊行」 「広文協から」 「平成17年度の主なできごと」 |
| 29号(平成19年1月発行) | 【表紙】 「幕末の広島藩海防絵図」 主任研究員 西村 晃 【収蔵文書展「残された村の記録」から】 「山野村郷土保存会の記録」 副主任研究員 数野文明 【文書館のしごと】⑩ 「文書調査員制度」 主任研究員 長沢 洋 【収蔵文書の紹介】 「広島県青年連合会文書」 副館長 安藤福平 【寄稿】 「地域史料との邂逅とその教材化」 広島市立五日市南小学校 周田光芳 【他館の紹介】 「岡山県立記録資料館」 副主任研究員 数野文明 【その他】 「行政文書・古文書保存管理講習会」 「古文書解読入門講座に参加して」 呉市 青山 栄 「全史料協岡山大会」 |

6 研究

研究成果をまとめ、「広島県立文書館紀要」第9号を発行した。

| 年 月 | 平成19年3月 | | |
|-----------------------------|---|--------|-------|
| 内 容 | 【史料管理研究】 | | |
| | 「近世商家の筆筒収納文書 安芸国竹原町吉井家の事例」 | 副主任研究員 | 西向 宏介 |
| | 「江戸後期における広島藩割庄屋の差出文書について 天保14年「割庄屋手元諸書類差出方月令録」の紹介」 | 主任研究員 | 長 沢 洋 |
| | 「残された村の記録 広島県深安郡山野村役場文書の保存とその背景」 | 副主任研究員 | 数野 文明 |
| | 【地域研究】 | | |
| | 「厳島神社菅絃祭御供船をめぐって 広島城下町祭礼断章」 | 主任研究員 | 西 村 晃 |
| 【業務報告】 | | | |
| 「DIRKSマニュアルを適用した業務活動分析について」 | 副館長 | 安藤 福平 | |

7 その他

(1) 博物館実習生の受入れ

京都府立大学文学部史学科3年の学生1名について、8月21日(月)から25日(金)までの間実施した。文書館業務の概要を説明した後、展示・普及活動や、行政文書・古文書の整理・保存装備の実習などを体験した。

(2) 大学からの収蔵資料見学・実習などの受入れ

- ア 5月25日(木) 広島女学院大学学芸員課程 学生25名 生活科学部 宇吹 暁教授ほか1名
- イ 1月24日(水) 県立広島女子大学国際文化学部 学生30名 松井輝昭非常勤講師

(3) 広島県市町村公文書等保存活用連絡協議会(広文協)

- ア 総会の開催
平成18年5月30日(火) 13:15～15:45、於県立文書館会議室
- イ 役員会の開催
第1回 平成18年5月30日(火) 15:45～16:30、
於県立文書館会議室
第2回 平成18年11月14日(火) 15:45～16:30、
於県立文書館会議室
- ウ 行政文書・古文書保存管理講習会の開催(県立文書館と共催)
平成18年11月14日(火) 10:00～15:30、於広島県情報プラザ視聴覚研修室・県立文書館会議室
- エ 研修会の開催
第1回 平成18年7月25日(火)、於呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)会議・研修室
①報告 齋藤義朗(同館学芸員)「大和ミュージアムにおける資料の保存と活用 IPM導入とデジタル化、資料の公開」
②4階ライブラリ体験会及び館内見学
第2回 平成19年3月2日(金)、於広島県情報プラザ第1研修室
「災害の危機管理～公文書・古文書・図書の災害にとまなう救出と復旧～」

坂本 勇((有)PHILIA)

「災害事例に学ぶ市町村の文書管理災害対策」

岡部紳一(株東京海上日動リスクコンサルティング社)

「地方自治体への事業継続計画の導入～災害の前に準備しておくべきこと～」

西村 晃(県立文書館主任研究員)

「広島歴史資料ネットワークの活動について」

オ 会報(『広文協通信』)の発行

第9号 平成18年5月30日発行(六郷 寛「電子化の中での公文書管理の変容と地域歴史資料」ほか)

第10号 平成18年11月14日発行(榊原幸一「文書管理と公文書館 大阪市の場合」ほか)

カ その他

広文協ホームページの開設

(4) 古文書解読同好会の指導と助言

ア 第1同好会

平成5年に結成。毎月第2火曜日に例会開催(12回)。平成18年度の会員数は55名。使用テキストは午前が「村上家乗 慶応四年」(広島大学大学院文学研究科日本史学研究室蔵)、午後は「文政十三庚寅書留」(三原市立図書館蔵 荻山家文書)。講師は午前が主任研究員西村 晃、午後は会員新畑末男氏。

イ 第2同好会

平成7年に結成。毎月第3木曜日に例会開催(11回)。平成18年度の会員数は59名。使用テキストは18年11月までが「村上家乗 慶応三年」(広島大学大学院文学研究科日本史学研究室蔵)。18年12月から保田家文書「広島独案内」。講師は主任研究員西村 晃。

8 業務日誌

- 4月3日(月) 辞令交付
- 4月6日(水) 県庁都市企画室の文書調査, 選別行政文書の目録作成(～7日)
石清水八幡宮神社(200601)寄託
製本室に古文書整理のためのクリーンルーム用集塵機を設置
- 4月11日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 4月12日(水) 竹原市斎藤家文書調査
- 4月15日(土) 続古文書解読入門講座(平成17年度第10回)
- 4月17日(月) 広島市西区小川家文書調査
中間書庫パトロール
- 4月19日(水) 中間書庫パトロール
- 4月20日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
県庁書庫で突合せ作業
- 4月24日(月) 中間書庫管理について打合せ
- 4月25日(火) 国際室へ「ハワイアンフェスティバル」に使用するハワイ移民関係写真パネル10枚を貸出し
教育委員会行政文書目録公開
- 5月8日(月) 木村恒旧蔵文書(200602)寄贈
- 5月9日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
長船友則氏収集資料(200407)寄贈
収蔵文書展関連の「江波焼『前身は竹屋窯』」記事が中国新聞に掲載
- 5月10日(水) 小川家文書寄託
- 5月11日(木) プンガノンVAプレートにより第1回燻蒸実施
- 5月13日(土) 平成17年度収蔵文書展「京橋町・保田家文書 広島城下商家の活動と文化」終了
- 5月15日(月) プンガノンVAプレートによる燻蒸手順を館員に説明
出資法人経営会議で県の外郭団体に対し, 保存年限満了文書を文書館へ移管するよう文書法制室長から要請
- 5月16日(火) 県庁書庫でグリーンピア安浦文書の調査
- 5月18日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
安芸太田町教育委員会で町史編さん後の資料保存について助言
- 5月20日(土) 続古文書解読入門講座(平成17年度第11回)
- 5月23日(火) 文書調査員会議開催
- 5月24日(水) 中間書庫清掃
- 5月25日(木) 広島女学院大学学芸員課程見学実習
- 5月30日(火) 広島県市町村公文書等保存活用連絡協議会(広文協)総会, 同役員会開催
『広文協通信』第9号発行
- 6月1日(木) 第1回中国四国アーカイブズウィークとして, 収蔵文書の紹介「藩から県へ 広島県の誕生」開始(～6月30日)
- 6月9日(金) 広島FM生放送「キャッチコピーデー」で展示をPR
中間書庫点検
- 6月10日(土) 古文書解読入門講座開講式
- 6月12日(月) 震度4の地震発生, 中間書庫を点検, 異常なし
- 6月13日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 6月15日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 6月17日(土) 続古文書解読入門講座(平成17年度最終回, 修了式)
講演会「山内一豊とその妻 大河ドラマ『功名が辻』の世界」, 終了後に希望者館内見学
- 6月22日(木) 王子製紙呉工場から中性紙800枚を寄贈
呉市広支所で広村文書の保存について依頼
燻蒸した小川家文書から大量のシバンムシが発生し, 対処法について業者と協議
- 6月23日(金) 芸北地域事務所へ出張
- 6月24日(土) 古文書解読入門講座(第2回)
- 6月27日(火) 広島市中央図書館でジョイント展示関係資料調査
- 6月29日(木) 県庁LAN全庁文書箱に県庁長期保存文書目録を掲載
- 7月4日(火) 県庁書庫で搬入予定文書突合せ作業
ブンガノンVAプレートにより第2回燻蒸実施
- 7月7日(金) 県庁書庫で搬入予定文書点検
- 7月8日(土) 古文書解読入門講座(第3回)
- 7月11日(火) 県立図書館とのジョイント展示「戦後広島県のドキュメンタリーグラフィック」開始(～9月22日, 30日まで延長)
古文書解読同好会(第一グループ)
選別行政文書搬入のため県庁書庫で作業(20日まで断続的に作業)
- 7月12日(月) 広島市西区金子英子氏から展示資料を借用(10月19日返却)
- 7月15日(土) 続古文書解読入門講座開講
- 7月20日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 7月21日(金) 選別行政文書を中間書庫へ搬入
- 7月22日(土) 古文書解読入門講座(第4回)
「ニューカレドニアの日系人展」実行委員会・津田睦美氏へ平賀家文書を貸出し(～11月24日)
- 7月24日(月) 有元正雄氏収集文書(200512)追加寄贈
- 7月25日(火) 広文協第1回研修会(於呉市海事歴史科学館〔大和ミュージアム〕)
- 7月27日(木) 埼玉協へ講師派遣(数野, ～28日)
- 7月31日(月) 文書館だより第28号発行
徳光家文書(200604)寄贈, 徳光義治氏

- 収集文書(199906)追加寄託
- 8月3日(木) 吉井家文書(200612)寄託受入れ
- 8月4日(金) 吉井家文書の虫の有無についてトラップ調査
- 8月5日(土) 古文書解読入門講座(第5回)
- 8月7日(月) 県庁市町行政室で市町所蔵の歴史的な文書保存について協議
- 8月8日(火) 町村会事務局で市町所蔵の歴史的な文書保存について協議
古文書解読同好会(第一グループ)
- 8月9日(水) 安田女子大学の学外古文書実習
- 8月10日(木) 広島市佐伯区福田寛氏収集文書調査
- 8月15日(火) 仏人短編映画監督らが来館し、映画製作に使用するため、県民広報課の原爆ドーム写真を借用
- 8月19日(土) 続古文書解読入門講座(第2回)
- 8月21日(月) 博物館実習学生1名受入れ(～25日)
- 8月22日(火) 倉敷市総務課職員など12名来館、館内見学
- 8月24日(木) 福田寛氏収集文書(200605)寄贈
- 8月26日(土) 古文書解読入門講座(第6回)
- 8月30日(水) 広島市西区正順寺文書調査
県庁行政情報コーナーより行政資料移管
- 8月31日(木) 朝日新聞に展示関係記事掲載
- 9月6日(水) 後藤家文書(200606)寄託
- 9月9日(土) 古文書解読入門講座(第7回)
- 9月12日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 9月15日(金) 児玉家文書(200607)寄贈
広島県文化振興財団よりパンフレット類を受領
- 9月16日(土) 続古文書解読入門講座(第3回)
広島県立歴史博物館へ細家文書を貸出し(～11月24日)
- 9月19日(火) 大田庄歴史館で世羅町行政文書の選別をサポート
- 9月21日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 9月29日(金) 歴史資料としての公文書保存について市町村行政室・町村会と協議
- 9月30日(土) 古文書解読入門講座(第8回)
- 9月30日(金) 備北地域事務所・芸北地域事務所より行政文書受入れ
- 10月5日(木) 収蔵文書の紹介「戦国・安土桃山期の武家文書」開始(～12月27日)
利根川研究会5名が来館して資料調査(～6日)
- 10月7日(土) アスベスト除去工事開始(～23日)
- 10月10日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
佐々木勝幸氏収集文書(200611)寄贈
- 10月11日(水) 太尾田正明氏旧蔵文書(200607)寄贈
- 10月12日(木) 広島市立五日市南小学校研究授業のため資料持参
- 10月14日(土) 古文書解読入門講座(第9回)
- 10月19日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 10月21日(土) 続古文書解読入門講座(第4回)
- 10月23日(月) 広島修道大学図書館へ広島銀行「創業百年史」編纂資料貸出し(～12月5日)
安芸高田市吉田歴史民俗資料館へ浮本勇氏収集文書貸出し(～12月6日)
- 10月24日(火) 金岡照文書(200609)寄贈
- 10月28日(土) 古文書解読入門講座(最終回、修了式)
- 10月30日(月) 大田庄歴史館で世羅町行政文書の選別をサポート
- 10月31日(火) 酒井家文書(200610)寄贈
- 11月1日(水) アスベストのため閉鎖していた入口螺旋階段が工事終了により開通
- 11月14日(火) 行政文書・古文書保存管理講習会
広文協理事会
『広文協通信』第10号発行
石踊一則氏収集文書追加寄贈(198914, 12月26・27日にも追加寄贈)
- 11月15日(水) 独立行政法人国際協力機構中国国際センターの後藤幸子氏来館
- 11月16日(木) 広文協ホームページ開設
古文書解読同好会(第二グループ)
- 11月17日(金) 旧公務員研修所で、平成元年開催の「'89海と島の博覧会・ひろしま」文書を選別
中間書庫の書棚を搬入し、設置
- 11月18日(土) 続古文書解読入門講座(第5回)
- 11月20日(月) 広島城へ山田家文書などを貸出し(～12月27日)
県立精神保健福祉センターより選別文書を受領
- 11月21日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
福山こども家庭センター・呉地域事務所で文書受領(呉では引渡し拒否)
- 11月27日(月) 文書法制室長と文書館長が県警総務課・監査委員事務局に対して行政文書移管を要請
- 11月28日(火) 中間書庫清掃
- 12月5日(火) 広島市南区千葉家文書調査
- 12月9日(土) 「明治の法と裁判」研究会(於広島修道大学図書館)に参加(館長・数野)
- 12月11日(月) 千葉家文書(198812)追加寄託
- 12月12日(火) 県庁書庫で行政文書選別を開始(15・19・21日も)
古文書解読同好会(第一グループ)
- 12月13日(水) 東広島市安芸津町史編さん室で目録作成・整理を指導
県出資法人13団体に対して文書移管を文書で要請
消毒室除湿機から水漏れ事故発生
- 12月16日(土) 続古文書解読入門講座(第6回)
- 12月21日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 12月28日(木) 中間書庫点検
- 1月9日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 1月11日(木) 燻蒸業者と小川家文書の燻蒸方法について協議
- 1月12日(金) 県庁書庫で行政文書選別(3月1日まで断続的に作業)
- 1月15日(月) 出版物掲載申請と文書等貸出申請の電子

- | 申請開始 | 日まで断続的に作業) |
|--|--|
| 1月18日(木) 古文書解読同好会(第二グループ) 収蔵文書展のため資料調査(福山城鏡櫓 文書館・福山誠之館高校・福山市山野町 水田安夫氏宅) | 山野郷土資料保存会26名が展示見学 3月22日(木) 地域振興総務室より行政資料等受領 |
| 1月19日(金) 大竹市教委塩田生涯学習課長ら来館,市 立図書館での古文書展示に関して相談 | 3月23日(金) 愛知県公文書館館長外2名が来館し,全 史料協総務委員会業務引継ぎ |
| 1月20日(土) 続古文書解読入門講座(第7回) | 3月26日(月) 鳥取県立公文書館野崎氏来館 |
| 1月24日(水) 広島地方裁判所で司法関係文書移管に関 して要望 広島女子大学の博物館学各論IIの実習授 業を当館で実施 | 3月31日(土) 『広島県立文書館紀要』第9号発行 |
| 1月25日(木) 防衛研究所史料室職員が来館して調査 小川家文書などをミラクンGXにより 燻蒸 | |
| 1月30日(火) 常設展再開,収蔵文書の紹介「古文書の 収納用具」開始(～3月5日) | |
| 1月31日(水) 文書館だより第29号発行 | |
| 2月1日(木) こども家庭支援室職員来館し,市町への 権限移譲のため長期文書を選別 | |
| 2月7日(水) 大竹市教委職員3名来館し,市立図書館 での古文書展示について照会 | |
| 2月13日(火) 古文書解読同好会(第一グループ) | |
| 2月14日(水) 「ニューカレドニアの日系人展」実行委 員会・津田睦美氏へ平賀家文書を貸出し (～7月20日) | |
| 2月15日(木) 広島地方裁判所に明治期の帳簿諸票及び 事件記録等の受入れを文書で要請 古文書解読同好会(第二グループ) | |
| 2月17日(土) 続古文書解読入門講座(第8回) | |
| 2月28日(水) 県庁書庫で行政文書中の行政資料抜き 作業(～3月7日まで断続的に作業) | |
| 3月2日(金) 広文協第2回研修会 | |
| 3月7日(水) 監査委員事務局から行政文書を受入れ | |
| 3月8日(木) 東広島地域事務所の行政文書受入れ | |
| 3月12日(月) 収蔵文書展「残された村の記録 広島県 深安郡山野村役場文書」開催(～5月 19日,24日まで延長) 林業振興室長期文書を権限移譲のため 選別 | |
| 3月13日(火) 古文書解読同好会(第一グループ) | |
| 3月15日(木) 古文書解読同好会(第二グループ) 朝日新聞に展示記事「村記録の意義知る 旧深安郡山野 江戸～昭和の歩み 県 立文書館」掲載 水田喬一元山野村長の親族が展示見学 | |
| 3月17日(土) 続古文書解読入門講座(第9回) 文書館講演会「残された村の記録 山野 村郷土保存会の活動を中心に」(講師 数野) | |
| 3月19日(月) 中国新聞夕刊に講演会記事「古書 民 間努力で保存 江戸 昭和 勘定帳など 8000点 広島県立文書館 旧山野村の 活動紹介」掲載 | |
| 3月20日(火) 県庁書庫で選別行政文書目録を作成(29 | |

Ⅲ 法律・条例・規則

1 公文書館法

(昭和62年法律第115号)

(目的)

第1条 この法律は、公文書等を歴史資料として保存し、利用に供することの重要性にかんがみ、公文書館に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第2条 この法律において「公文書等」とは、国又は地方公共団体が保管する公文書その他の記録（現用のものを除く。）をいう。

(責務)

第3条 国及び地方公共団体は、歴史資料として重要な公文書等の保存及び利用に関し、適切な措置を講ずる責務を有する。

(公文書館)

第4条 公文書館は、歴史資料として重要な公文書等を保存し、閲覧に供するとともに、これに関連する調査研究を行うことを目的とする施設とする。

2 公文書館には、館長、歴史資料として重要な公文書等についての調査研究を行う専門職員その他必要な職員を置くものとする。

第5条 公文書館は、国又は地方公共団体が設置する。

2 地方公共団体の設置する公文書館の当該設置に関する事項は、当該地方公共団体の条例で定めなければならない。

(資金の融通等)

第6条 国は、地方公共団体に対し、公文書館の設置に必要な資金の融通又はあっせんを努めるものとする。

(技術上の指導等)

第7条 内閣総理大臣は、地方公共団体に対し、その求めに応じて、公文書館の運営に関し、技術上の指導又は助言を行うことができる。

附 則

(施行期日)

1 この法律は、公布の日から起算して6月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

(専門職員についての特例)

2 当分の間、地方公共団体が設置する公文書館には、第4条第2項の専門職員を置かないことができる。

(総理府設置法の一部改正)

3 総理府設置法（昭和24年法律第127号）の一部を次のように改正する。

第4条第7号の次に次の1号を加える。

7の2 公文書館法（昭和62年法律第115号）の施行に関すること。

2 広島県立文書館設置及び管理条例

(昭和63年広島県条例第1号)

(設置)

第1条 県に関する歴史的資料として重要な行政文書、古文書その他の記録（以下「文書等」という。）を収集し、及び保存するとともに、これらの利用を図り、もって学術及び文化の発展に寄与するため、広島県立文書館（以下「文書館」という。）を設置する。

(位置)

第2条 文書館の位置は、広島市中区千田町三丁目とする。

(業務)

第3条 文書館は、次の業務を行う。

- (1) 文書等の収集、整理及び保存に関すること。
- (2) 文書等の利用に関すること。
- (3) 文書等の調査及び研究に関すること。
- (4) 文書等についての専門的な知識の普及啓発に関すること
- (5) 文書等の目録、史誌、資料集等の編さん及び刊行に関すること
- (6) その他文書館の目的を達成するために必要な事業に関すること

(職員)

第4条 文書館に、館長その他必要な職員を置く。

2 館長は、文書館の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(委任規定)

第5条 この条例に定めるもののほか、文書館の内部組織その他管理に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して8月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(昭和63年9月規則第59号で、同63年10月1日から施行)

3 広島県立文書館管理規則

昭和63年広島県規則第60号
一部改正 平成5年広島県規則第17号
" 平成5年広島県規則第89号

(趣旨)

第1条 この規則は、広島県立文書館（以下「文書館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 文書館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、土曜日の開館時間は、午前9時から正午までとする。

2 文書館の長（以下「館長」という。）は、必要があると認めるときは、前項の開館時間を臨時に変更することができる。

3 館長は、前項の規定により文書館の開館時間を臨時に変更しようとするときは、あらかじめその旨を文書館に掲示するものとする。

(休館日等)

第3条 文書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- (3) 1月2日から同月4日まで及び12月28日から同月31日まで

2 館長は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、または同項の休館日において臨時に開館することができる。

3 館長は、前項の規定により臨時に休館し、または開館しようとするときは、あらかじめその旨を文書館に掲示するものとする。

(遵守事項)

第4条 文書館においては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- 1 広島県立文書館設置及び管理条例(昭和63年広島県条例第1号)第1条に規定する文書等(以下「文書等」という。)または文書館の施設若しくは設備を亡失し、き損し、または汚損しないこと。
- 2 他人に危害を及ぼし、迷惑を掛ける行為その他文書館の秩序を乱す行為をしないこと。
- 3 職員の指示に従うこと。

(禁止行為)

第5条 文書館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、館長の許可を受けた場合は、この限りでない。

- (1) 寄付の募集
- (2) 爆発物その他危険物の持ち込み
- (3) 行商その他これに類する行為
- (4) 宣伝その他これに類する行為
- (5) 広告物の掲示若しくは配布又は看板、立札類の設置

(入館の制限等)

第6条 館長は、前2条の規定に違反するおそれのある者又はこれらの規定に違反した者に対して、文書館への入館を拒否し、又は文書館からの退去を命ずることができる。

(文書等の寄贈及び寄託)

第7条 文書館は、文書等の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 寄託を受けた文書等は、その保管、利用等に関し、寄託者と特約がある場合を除き、文書館所蔵の文書等と同様の取り扱いをするものとする。

3 寄託を受けた文書等が天災地変その他不可抗力により損害を受けたときは、その責めを負わないものとする。

(文書等の利用の制限)

第8条 文書等のうち、次に掲げるものは、館長が学術研究上特に必要があると認めた場合を除き、利用に供しないものとする。

- (1) 個人もしくは団体の秘密保持のため、又は公益上の理由により利用に供することが不適当な文書等の全部又は一部
- (2) 文書等の整理又は保存上支障があるもの

2 寄贈又は寄託を受けた文書等の利用に関し寄贈者又

は寄託者と特約がある場合は、当該特約に従うものとする。

(利用券)

第9条 文書等を利用しようとする者は、別記様式第1号による文書館利用券交付申請書を館長に提出し、別記様式第2号による利用券(以下「利用券」という。)の交付を受けなければならない。

2 前項の場合において、館長は、必要と認めるときは、申請者にその身分を証明することができるものの提示を求めることができる。

3 利用券の有効期間は、交付の日から1年とする。

4 館長は、利用券の交付状況を明らかにするため、別記様式第3号による利用券交付台帳を備えなければならない。

(閲覧の手続)

第10条 文書等を閲覧しようとする者は、別記様式第4号による文書等閲覧申請書に利用券を添えて館長に提出し、閲覧しようとする文書等(以下「閲覧文書等」という。)を借り受けるものとする。

2 閲覧文書等の閲覧を終了した者は、速やかに当該閲覧文書等を返納しなければならない。

3 同時に借り受けることができる閲覧文書等は、館長が特別の理由があると認めた場合を除き、5点以内とする。

(文書等の館外貸出し)

第11条 文書等の館外貸出しは、行わないものとする。ただし、館長が特別の理由があると認めた場合は、この限りではない。

(文書等の複写)

第12条 文書等の複写を希望する者は、別記様式第5号による文書等複写申請書に利用券を添えて館長に提出し、その承認を受けなければならない。

(出版物等への掲載)

第13条 文書等の全部又は一部を出版物等に掲載しようとする者は、あらかじめ、別記様式第6号による出版物等掲載許可申請書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。

(損害賠償義務等)

第14条 文書等又は文書館の施設若しくは設備を亡失し、き損し、又は汚損した者は、別記様式第7号による亡失等届出書を館長に提出するとともに、これを修復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(館長)

第15条 館長は、非常勤の職員をもって充てることができる。

(委任規定)

第16条 この規則の施行に関し必要な事項は、館長が定める。

附 則

この規則は、昭和63年10月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

4 広島県文書等管理規則（抜粋）

（平成13年広島県規則第31号）

（文書等の廃棄等）

- 第9条 完結文書の保存年限が満了したときは、書庫に収蔵したものにあっては文書法制室長等において、その他のものにあっては主務取扱主任において廃棄するものとする。
- 2 主務取扱主任は、保存年限満了前に完結文書を廃棄しなければならない特別の理由が生じたときであっても、文書法制室長等の承認を得なければ、当該完結文書を廃棄することができない。
 - 3 文書法制室長等又は主務取扱主任は、前2項の規定により完結文書を廃棄しようとするときは、当該完結文書を広島県立文書館（以下「文書館」という。）で保存することの適否について文書館の長（以下「文書館長」という。）の審査を受けなければならない。
 - 4 文書法制室長等又は主務取扱主任は、前項の審査により、文書館で保存すると決定された完結文書については、当該完結文書が法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合を除き、文書館長に引き渡さなければならない。

5 広島県文書等管理規則（抜粋）

（平成13年広島県訓令第5号）

（文書等の廃棄等）

- 第43条 文書法制室長等及び主務取扱主任は、保存年限が満了した完結文書は文書館に引き渡す文書等を除き、焼却、細断等適切な措置を講じた上で廃棄するものとする。ただし、電磁的記録については、磁気ディスク等に記録されている当該電磁的記録を消去する方法により廃棄するものとする。
- 2 文書法制室長等又は主務取扱主任が保存年限が満了した完結文書を文書館で保存することの適否について規則第9条第3項の規定により審査を受けるときは、当該完結文書の目録の写しを文書館長に送付するものとする。
 - 3 文書館長は、前項の規定による審査の結果、文書館において保存しようとする廃棄予定文書については、別記様式第12号による廃棄予定文書保存通知書を作成し、文書法制室長等又は主務取扱主任に通知するものとする。

= 利用案内 =

1 開館時間

- ・月～金曜日 9時～17時
- ・土曜日 9時～12時

2 休館日

- ・日曜日、国民の祝日・休日
- ・年末年始（12月28日～1月4日）

3 閲覧の仕方

- ・初めて利用される方は、閲覧室のカウンターで利用券の交付を受けてください。
- ・目録やカードで必要な文書を検索し、閲覧申請書に必要な事項を記入してカウンターに出してください。一度に利用できる文書は、5点までです。
- ・文書の検索や利用についてわからないことがあれば、カウンターでお尋ねください。

4 資料の複写等

- ・文書・図書の館外貸出しは行いません。
- ・文書の複写は、別に許可が必要です。カウンターで所定の手続きをしてください。
- ・複写は実費をいただきます。



交通 JR広島駅から

広島港行（ベイシティ宇品経由）バス…広島県情報プラザ前下車
広島港行（紙屋町経由）路面電車…広電本社前下車約500m
広島県情報プラザ内駐車場 利用可能（有料）

もんじょかん 広島県立文書館事業年報 第18号 (平成18年度分)

(平成19年8月発行)

編集・発行 広島県立文書館

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47
広島県情報プラザ内

TEL 082(245)8444

FAX 082(245)4541